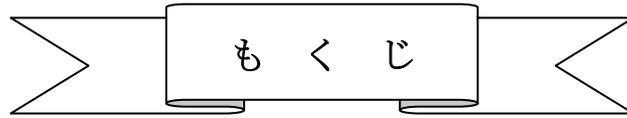


2011

KONAN
ECON

甲南大学経済学部
入門のしおり

甲南大学経済学会



まえがき	1
I 経済学部へようこそ	3
甲南大学経済学部で経済を学ぶ 経済学部長 永廣顕	5
各経済学部教員（五十音順）	8
II 経済学部の先生方に質問（五十音順）	51
III 新入生へのメッセージ	119
充実したキャンパスライフを送るため 外池誠基	120
「よく遊び・よく遊べ!の4年間」 吉村宗一郎	121
「甲南学園生活」 山本達也	122
「大学4年間を考える」 中村幸弘	123
「歯車になること」 藤井邦章	124
IV 新入生のみなさんへ	127
甲南大学経済学会について	129
図書館・サイバーライブラリの利用について	132
情報教育研究センターの利用について	135
甲南大学生協について	136
キャリアセンターについて	140
岡本周辺情報	142
V 甲南大学経済学会会則	143
総会規程・評議員会規程	145
卒業生会員細則	146

まえがき

入学生のみなさん、甲南大学経済学部へのご入学おめでとうございます。みなさんは、本学に入学し、経済学部生となると同時に、規約によって、《甲南大学経済学会》の会員となることになっています。みなさんが手にしたこの小冊子は、新入生を対象として作られた経済学部への案内書です。

この小冊子は、みなさんが経済学を学んでいく実際のお場を構成する甲南大学経済学部の教員、学生、そして、卒業生の方々の声で「経済学とその周辺を語る」という内容になっています。新入生のみなさんは大学に入学したばかりでまだ経済学部のことがよくわからないと思いますので、この冊子を読んでぜひ参考にさせていただければと思います。

『Ⅰ 経済学部へようこそ』では、経済学部の先生方に様々な視点から、新入生の皆さんへメッセージをいただいています。先生ならではの経験から得た言葉が、皆さんのこれから始まる大学生活の糧になればと思います。

『Ⅱ 経済学部の先生方に質問』では、経済学部の先生方から、素朴な質問に対する答えをいただいています。このページを見ることで、甲南大学経済学部の先生がどんな方々であるのかということが少しはわかるのではないのでしょうか。「あの先生がこんな回答をしている」といった意外な発見ができるかもしれませんし、講義やゼミナールを選択する際の参考になるかもしれません。

『Ⅲ 新入生へのメッセージ』では、甲南大学経済学部を卒業され

た方々からメッセージをいただいています。みなさんの先輩方はどのようなことをおっしゃっているのでしょうか。

『Ⅳ 新入生のみなさんへ』では、「甲南大学経済学会」という組織について紹介しています。甲南大学経済学会とは、経済学部の教員・学生・卒業生が対等の権利を持って運営している自治組織です。新入生のみなさんの中には、「経済学会という組織はまだ何のことかわからない」という人が多いかもしれません。そこで、「経済学会ってなんだろう？」というみなさんの疑問に対して、経済学会の具体的な活動やみなさんの交流の場である「経済コモンルーム」についても紹介しています。

そのほかにも、図書館・情報教育研究センター・キャリアセンター・甲南大学生協などの学内施設の紹介をしています。さらに、学校周辺にはどのようなお店があるのかといった、大学の周辺情報を載せています。大学に入学したばかりでわからないことも多いことでしょう。ぜひ本書を参考にいただければと思います。

はじめから読んでいく、好きなところだけ読むなど、利用方法はみなさんの自由です。この小冊子がみなさんの大学生活の手助けになれば幸いです。

2011年4月

甲南大学経済学会
評議員編集委員一同



経済学部へ
ようこそ☆



甲南大学経済学部で経済を学ぶ

経済学部長 永廣 顕

「経済を学ぶ」ということ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんはこれから4年間、甲南大学経済学部で経済について学んでいくこととなりますが、そもそも経済とはいったい何なのでしょう。

私たち人間（ヒト）は、生きていくために必要な財やサービス（モノ）をつくらなければなりません。現代では、家計つまり個人が企業に労働・土地・資本を提供し、企業が財やサービスを生産しています。家計は企業から受け取った賃金・賃料・利子など（カネ）で財やサービスを購入して消費し、人間の日々の生活が営まれています。この状況を「市場経済の成立」と言いますが、市場経済は常にうまく機能するわけではなく、程度の差こそあれ混乱が生じる場合があります。そこで、政府が家計と企業をまとめ市場経済を統治しています（この政府の活動を財政と呼びます）。このように、経済とは人間が生きていくための活動であり、それをめぐる三つの経済主体である家計・企業・政府の相互関係にもとづいたヒト・カネ・モノの動きなのです。すなわち、私たち人間の生活の営みそのものであるのです。

したがって、「経済を学ぶ」ことは「生き方を考える」ことであると言ってもよく、「生き方を考える」ためには経済について幅広く勉強しておくことが必要となるのです。それは、これまでの受験勉強のように正解とされていることを暗記するだけでなく、世の中において自分が置かれている現在の状況と自分が進もうとする将来の目標に即して、自分にとって何が正解であるのかを追究し続けるということなのです。

甲南大学経済学部での「学び」

それでは、みなさんはこれから4年間、甲南大学経済学部で経済についてどのように学んでいくことになるのでしょうか。ここでは、経済学部のカリキュラムの特長である「6つの科目群（グループ）」と「ゼミ」について簡単に紹介します。

1. 6つの科目群（グループ）

先に述べたように、経済とは人間が生きていくための活動であり、それをめぐる家計・企業・政府の相互関係にもとづいたヒト・カネ・モノの動きです。したがって、経済には学ぶべき数多くの分野があり、みなさんは経済について学んでいく中で、それぞれの分野に興味や問題関心を持つことになると思います。

経済学部では、経済の専門科目を、理論・情報、財政・金融、公共経済、国際経済、産業・企業、歴史・思想の、「6つの科目群（グループ）」に分類し、各科目群において、基礎から中級・上級へとステップ・アップする、豊富でバランスのとれた専門科目（メニュー）を設けています。みなさんは自分の興味や問題関心にしたがい、経済について体系的に勉強することができるようになるでしょう。

2. ゼミ

経済学部では、少人数の学生参加型のクラスである「ゼミ」を、4年間一貫して設けています。

みなさんが入学した直後から始まる「基礎ゼミⅠ」では、各クラスを経済学部スタッフが輪番（ローテーション）で担当します。みなさんは早い時期から多くのスタッフと顔見知りになり、身近に接することができるとともに、日々、各自の専門分野についての研究・教育活動に精力的に取り組んでいるスタッフから強い知的刺激を得ることになるでしょう。

2年次後期からの「ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ」では、みなさんは卒業まで同じ経済学部スタッフの指導のもとで、自分の興味や問題関心のある専門分野について深く学ぶこととなります。多くのゼミでは、毎年12月に開催されるインナーゼミナール大会（ゼミ対抗の研究発表・討論会）に向けて、学生たちが意欲的に、熱気をみなぎらせて研究に取り組んでいます。このインナーゼミナール大会（通称「インゼミ」）は、経済学部最大の伝統的行事で、今年度で41回目を迎えます。

大学生活においては、勉強がすべてではなく、クラブ・サークル活動やアルバイト、さらにはボランティア活動やインターンシップ、最近では就職活動なども重要であることは言うまでもありません。これらの活動から学ぶことがたくさんあるのも事実です。しかし、経済について体系的でかつ内容の

深い勉強をする機会を大学以外で得ることは難しいでしょう。大学を卒業して社会人になってしまうと、自分の興味や問題関心から勉強ができる機会はほとんどないと言ってよいでしょう。自分がやりたい勉強を思い切りできるのは大学での4年間しかないのです。しかも、この4年間はあっという間に過ぎてしまうのです。

大学生活のスタートラインに立ったみなさんが、これから甲南大学経済学部で有意義な4年間を過ごされることを心から願っています。

新入生の皆さんへのメッセージ

青木浩治

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これから4年間、この甲南大学経済学部で学生生活を送ることになるわけですが、皆さんはどのような抱負を持って入学されましたか？あれもこれもとやりたいこと一杯の人から、まだ何も決めていない人まで様々でしょう。しかし、まずやるべきことは友達作り。この点は結構重要でして、大学時代のよしあしはこの一点に決定的に依存します。この作業に失敗すると、大学4年間はずまらない時間となり、その場合、大学生活不適應者に陥ってしまうと言っても過言ではありません。その機会はいくらでもありますから、チャンスを捉えてできるだけ多くの友達を作ってください。ただし、高校時代の延長は不可。それでは「群れる」ことでしかありません。違った境遇を経験した人を探すことが重要です。

第二に強調したいことは、今の段階ではなかなか分かってもらえないかもしれませんが、大学4年間はあるという間に過ぎてしまうということです。実は、このことはみなさんの先輩が異口同音に言っていること。言い換えれば、大学生活はとても楽しく、おそらく人生において最も有意義な期間だということです。そのための仕掛けが大学にはあちこちに用意されています。現在は「大学生時代の過ごし方」が問われる時代です。なにもせずボーっと4年間を過ごした人は社会に入る手前でイエロー・カード、場合によってはレッド・カードが突き付けられます（その意味はやがて分かってきます）。意識して「大学でこんなことした、あんなことした」と胸を張って言えることを見つけて下さい。ただし、アルバイトはほどほどに・・・。

第三に、当然のことなのですが、自分の規律付けを怠らないようにしましょう。これまで親や先生の言われる通りしていればよかった時期はもうおしまい。大学では所定単位の修得以外に学生に課される制約は特にありません。その意味で自由なのですが、同時に選択の結果に対する責任を強

く要求されます。その一例が卒業間際の修得単位不足。たった2単位で泣く泣く留年というケースは決してレア・ケースではないのです。自由には責任がついて回ることを意識しましょう。その訓練をする場が大学生活です。そして第四に、社会常識を付けること。犯罪行為は論外として、やってよいこととそうでないことのケジメを付けるようにしましょう（喫煙マナーがその一例）。

いずれにせよ、皆さんの4年間が有意義であることを切に願っています。

新入生に向けて

阿萬 弘行

経済学部で開催されるインゼミ大会で甲南大の学生諸君が聴衆の前で発表する姿を拝見した。たまたま、中でもとくに優れたゼミ発表を見たのかもしれないが、その中身が周到に準備されているだけでなく、何より、40分という研究発表にしては相当長い時間の最中、聴衆を一刻も飽きさせることなく演出して見せたことに大変感心した。というよりむしろ、「驚いた」というほうが近い。

甲南大の学生諸君は人前での発表がうまいというのは、常々感じている。関西という土地柄からなのかもしれないが、いろいろな機会で堂々と自分の言葉で話せる学生が多い。人前で話すときは相手を面白がらせることが当然だと本能として備わっているかのようである。こうした素養が貴重であることは言うまでもない。しかし、私なども仕事柄、自分の研究報告は十分準備した自信のあるものなら比較的スムーズに話せるけれども、そもそも研究の進展がはかばかしくない段階での報告などは、つつい発表も及び腰になってしまう。そうした自信の無さは聞き手にも伝わって、いっそう発表のインパクトを弱くする。だから、たとえ内容自体が乏しいものでも、ときにはその不十分さのある種の「売り」に転じて開き直った発表をすることも重要である。海外研究者による発表には、こうした上手なやり方を目にすることがあって感心する。

人前で何かを発表するときに、聴く人が楽しいものでなければという雰囲気、文化はぜひ大事に学生生活の中で育ててもらいたい。そのことは勉強や仕事を楽しんでやるという、つい忘れがちな態度(特に私にとってもそうであるが)を身につけるために役立つと思う。

経済学に学ぶこと

石川 路子

経済学部 of 学生さんとお話するとたまにこんな言葉が聞かれます。「経済学は数学がたくさん出てきて難しい」「経済学なんて社会に出ても役に立たない」。せつかく経済学部に入學したのに、経済学 of 重要性に気づかず卒業してしまうことは本当に残念です。教科書を開くと一見難しそうに見える経済学ですが、実は知っておくと絶対に「損をしない」学問なのです。

一言で言うと、経済学とは、社会の動きを「定式化」することで、社会がどのように動いているかを客観的に捉えようとする学問です。「定式化」とはある一定の法則を導き出すこと。化学や物理学などの自然科学分野 of 学問では「酸素と炭素が結びつくと二酸化炭素になる」や「気体を圧縮すると温度が上がる」など、様々な自然現象が「定式化」されています。これらの定式化は、誰もが誤解なくかつ論理的に理解できるよう数式によって示されています。すなわち、経済学では社会にある「一定の法則」を客観的に表現するために、数式が並んでいるのです。

では、なぜ「社会の法則（つながり）」を捉えることが必要なのでしょうか。これは経済学 of 大きな目的が「理想 of 社会を実現するための方策を考えること」であることに起因します。「理想 of 社会」がどんなものであるかはここでは議論しませんが、理想 of 社会 of 実現には適切な「政策」が必要です。ここで「社会 of 法則」を見誤ると、その政策 of 有効性が判断できず、間違った政策を推し進めることになり、理想 of 社会 of 実現にはほど遠くなってしまう可能性もあるのです。

もちろん「社会 of 法則」を熟知しておくことは、政策立案のためだけではありません。企業人が「自分の企画した商品を幾らで売れば利益が出るのか」「この地域に新店舗を出しても儲かるか」といった問題に直面したとき、単に自社のことだけを考えていては必ず失敗に終わってしまいます。「社会 of 法則」の中に自分たちの企業を明確に位置づけることによって、よりよい答えを導き出すことができるのです。

皆さんがこの4年間を通じて「社会の法則」を身につけ、ぜひ「経済学部を卒業してよかった」「経済学を学んでよかった」と思えるようになってほしいと思います。

僕らはどんどんダメになる？

市野 泰和

少し古い話です。2006年12月12日、Yahoo!ニュースで、読売新聞から配信された、次のような記事を見つけました。その記事の出だしは、こんなふうです。ちょっとだけ引用しますね。

「◆館内で堂々『いけないんですか』—— 各地の公立図書館で、雑誌などから写真や記事を切り取ったり、専門書に蛍光ペンで線を引いたりするなど、図書を傷つける行為が増加している。中には、閲覧室で堂々と雑誌を切り取り、職員から注意されると『どうしていけないの』と反論する人もいる。公共の財産を傷つけてはいけないという最低限のルールを破る行為の横行に、図書館側は『社会全体のモラル低下の表れでは』とため息をついている。」

この記事で図書館の人たちが嘆くように、社会全体のモラルは、低下してきているのでしょうか。時代が進めば進むほど、人々のモラルは低くなっていくものなのでしょうか。って、そうだとすると、昔の人は、今よりもずっとモラルが高く、高潔な人だったということなんですかね？例えば、縄文時代の人とか。土器？どんどんあげちゃうよ、いくらでも持ってっちゃっていいよ、なんてね。まあ、縄文時代の話はおいといて、僕らは、どんどんダメな人になっていってるのでしょうか。そうなら、それはとても悲しいことですよ？

なので、ここはひとつ、そうじゃないかも、と考えてみましょう。社会全体のモラルは昔と変わらず、ぜんぜん低下していない、と想定してみましょう。それで、「図書を傷つける行為が増加している」という現象を説明することはできないのでしょうか。

例えば、こんなのはどうでしょう。「公共の財産を傷つけてはいけないというルール」を守れない人は、残念ながら、いつの時代も人口の一定割合はいますよね。もしかしたら、最近の図書館は、昔の図書館よりも、そ

ういう人々を図書館に來させてしまうようなものになってしまっているのかもしれない。あるいは、図書館に來る人々のタイプは昔と同じとしても、最近の図書館では、昔の図書館よりも、「公共の財産を傷つけてはいけないというルール」を守らせるようなしくみが、うまく機能していないのかもしれない。つまり、変わったのは人々のモラルではなく図書館のほうだったとしても、「図書を傷つける行為が増加している」という現象は説明可能だ、ということです。

人々の性質が変わったから、という理由で、人々の行動が変わったことを説明するのは、とにかく簡単です。そんなの、いつでもできます。だからこそ、そういう説明は、できる限りしないでおきたいのです。最後の手段にとっておきたいのです。人々の性質ではなく、人々を取り囲むもの、環境で、何か変わったものはないかを考えてみましょう。それで、人々の行動の変化を説明できないでしょうか。正しいか間違っているかはさておき、つねに、人の内側ではなく、人の外側に、行動の変化の理由を求めること。これが、経済学の基本的な態度です。

2011年の関西経済：「アジアの中の関西」を実感する元年

稲田 義久

関西経済のGDP(域内総生産)はオランダ一国並みのおよそ80兆円、日本の中では約17%経済である。2010年度の関西経済の実質成長率は+2.6%と前年度見込み-1.3%から3年ぶりのプラス成長と予測(最新予測については<http://www.kiser.or.jp/ja/trend/forecast.html>を参照のこと)している。

先行きについては、このような政策変更に伴う複数の駆け込み需要とその反動減などで家計消費が乱高下し、景気の基調が読みづらい状況である。足下減速しつつある海外経済は、2011年央にかけて拡大経路に復する。そのため、関西経済はその恩恵を受け景気後退を回避することができ、二番底には陥らないであろう。

さて2011年の関西経済を一言でいえば、「アジアの中の関西」を実感する元年となるであろう。中小企業、学生・・・どんな関西人でもアジアを意識せざるをえない年となろう。現在、IT化によるグローバルイゼーションで“要素価格の均等化”が進行しつつある。例えば、簡単なパンフレットやレストランのメニューを作る町の小さな印刷屋さえ、中国の印刷屋と競争をせざるを得なくなった。日本の印刷屋が中国の印刷屋と同じものを作る限り、品物の価格は下がり、賃金も下がるをえない。これはデフレではなく、グローバルイゼーションによる結果である。その変化に適応した、ビジネスモデルの導入とそれを促す経済政策が必要なのである。就活する学生もアジアの学生との競争を意識し、語学の重要性を感じ始めている。関西はアジア向け輸出の比重は全国平均よりも抜きん出て高い。しかし、アジア向けの製品は、韓国や中国に競争されやすいものを輸出しており、付加価値を強く意識したものを作っていないと関西経済の未来はない。成長著しいアジアマネーを取りこむことが重要である。関西の成長戦略の一つとしてツーリズムが有望な候補の一つであることは周知の事柄であり、そのためには関西は魅力的でなくてはならない。

身近な問題から経世済民へ

岩崎 晃

経済学部に入學されたばかりの皆さんは、経済学という学問にあまり親近感をもてないかもしれません。とりわけ「ミクロ経済学入門」や「マクロ経済学入門」といった理論の講義では、理論モデルの単純明快さと実際の経済のかかわりに疑問をもたれるかもしれませんね。

もう大昔のことなので正確に出所を思い出せませんが、学部学生であったころに読んだ、*Economic Journal* 誌にある歴史家が執筆していた論文の一節に、“Economists play with blocks” という表現がありました。本来なら多種多様な要因を考慮しなければいけない経済問題の分析としては、当時のミクロ経済学の分析方法はあまりに単純で、歴史家にとっては経済学者がオモチャのような理論で実際の経済を分析しようとしていると思えたのでしょうか。現在の皆さんも、もしかしたら、この歴史家と同じ印象を受けているかもしれませんね。

ただ、私たちの周りには経済の絡んだ問題がたくさんちらばっています。実際、皆さん自身の行動そのものが、日本の経済の微小な一部を構成しているのです。身の回りを経済学の目で見るとすれば、経済学の威力が身につくのでないでしょうか。私の実家は農家ですが、当時の農協は農家所得をふやすために、米以外の作物の栽培を農家に推奨していました。農協が薦める作物の栽培に、私の父は決して手を出しませんでした。農協が種や肥料の供給、栽培指導、作物の出荷まで面倒を見てくれるのですから、皆と一緒に栽培すればいいのに、と皆さんは思われますか？ 実は、農協がある作物の栽培を推奨して技術指導まですると、当時の小さな市場規模では多くの場合供給過多になって、値崩れが起こってしまうのでした。

経済学は本来は「経世済民」の学ですが、またごく身近な事柄を理解するのもにも使えます。皆さんが身近な問題で経済学を利用する腕前を上げ、やがては経世済民という社会全体の問題を合理的に理解できるようになってくれば、教師冥利に尽きるということです。

シドニー日記

上島康弘

(2010年9月1日からオーストラリアのシドニー大学に留学しています。以下はそこでの生活を記した日記です。)

9月1日(水) …8月31日の夜に成田を発って、朝6時50分にシドニー空港へ到着。税関を出たところで、ブリスベンから来た家内と会う。家内はどういうわけか英語が上手いので心強い。予約していたアパートに行き、その後、シドニー大学内のNAB銀行で口座を開く。日本からここに送金してもらおう予定。Broadwayマーケットに行っておパンやミルクなどをかう。また、インターネットを使うために、無線ブロードバンドのプリペイド・モデム(USBに差し込むだけでインターネットを使用できる)をかう。夜、突然、今後の生活について強烈な不安に襲われて、「明日、日本に帰ろう!」と言ってしまふ。しかし、家内に「その程度の不安は乗り越えられる」と軽くいなされた。二重のショック。

9月6日(月) …朝10時にStuart Rosewarne学科長に会う。近くのコーヒーショップに連れていってくれて、フラット・ホワイト(ミルク入りエスプレッソ)を飲みながら家内と三人で雑談する。その後、英語の指南をしてくれる学生を紹介してもらおうと思い、飛び込みで日本語科のコックネル浩子先生の研究室をノックする。浩子先生と話をするうちに、浩子先生のお姉さんが実は関経連の研究会でときどき会う経済学者の下野恵子先生であることが判明してビックリ!しかも、ちょうど恵子先生もシドニーに来ているということで、その夜、下野恵子先生、浩子先生、家内、私の4人で、ニュートラル・ベイという埠頭のタイ料理のレストランで食事をした。行く途中のフェリーから、オペラハウスやハーバーブリッジという観光スポットを眺める。とうとうシドニーに来たんだ。

9月10日(金) …家内が早朝7時の飛行機で日本に帰る。タクシーが予約

した時間の午前 4 時 40 分ちょうどに来てくれた。オーストラリアのタクシー業を見直した。彼女が帰国して心細い。インターネットや電話、図書館のカードなど、ややこしい手続きをすべてやってくれた。私の英語力であれば数年経っても到底、無理だった。英語ができないのはツライ。自分が馬鹿だと自覚させられるから。家内を送り出して一眠りした後、午前 10 時ころから Frank Stilwell 教授の研究室へ行って勉強をはじめ。当面、Stilwell 教授の研究室を使わせてもらうように言われている。午前 11 時ころに Stilwell 教授が研究室に来られて、昼食を一緒に食べようと誘ってくれた。結局、Stuart Rosewarne 学科長も加わって、三人で雑談しながら昼食をとった。私は英語で本当にかんばった。これほどかんばったのは大学入試のとき以来かもしれない。ただし、通じたかどうかは別問題。それにしても、Rosewarne 学科長にしろ、Stilwell 教授にしろ、こちらが勇気を奮って社会的であろうとすると、オーストラリア人は本当にやさしく親切に答えてくれる。初日の勉強は午後 3 時半で終了。昼食で集中力を使い果たした。午後 4 時に大学の卓球クラブへ行く。クラブで、中国人学生の Mario, Olinda, Jono と知り合った。みなさんおだやかで礼儀正しい。中国人に対するイメージが霧散した。

9 月 25 日 (土) …昨夜、午前 2 時過ぎに寝たのに朝 8 時前には目が覚めた。最近、朝早く目が覚める。ニワトリの肉ばかり食べているからか。Stuart が自宅での夕食によんでくれたので午後 6 時ころに出かけた。出席者は Stuart のほかに、Gill とそのパートナーの Nil、あと Fionaさんと Susan さんがいた。手の込んだ料理を彼が作ってくれた。焼きチーズとビーンズ、マグロのチリソース、クスクス、イチジク入りのアイスクリームなど。本当においしかった。毎日、冷奴とロースト・チキンしか食べていないせいかもしれない。午後 11 時に Susan と帰宅したが、三人の客はまだ残っておしゃべりするようだ。私の感覚からすると、午後 11 時でも帰らない客は無礼者だけど、こちらでは逆であるのかもしれない。緊張の連続で口内炎になった。

9月26日(日)…昼間、勉強して、夜はDVD『となりのトトロ』を観た。昨夜は『千と千尋の神隠し』を、二昨夜は小津安二郎の『東京物語』を観た。英語で映画を観ると勉強になるし、なによりいい映画を観てすすり泣くと人間性を取り戻せる。『千と千尋の…』の歌詞は心に残った。「ゼロになる身体、満たされていけ。海のかなたにはもう探さない。輝くものはいつもここに、私の中に見つけられたから」。最後の言葉「私の中に見つけられたから」の英訳が上手いー “It’s always with me”。シドニー大学での留学が終わるころにはたくさんの思い出ができて、The memories here will be always with me になりそうな予感がする。あちこちで失敗して全豪が笑っても、懸命であればいつかはいい思い出になるだろう。ところで、DVD デッキのコントローラーには「早戻し」や「早送り」のボタンがあるのに「再生」のボタンがない。いったん「早戻し」ボタンを押すと映画の最初まで戻ることになる。3回ほど思わず「早戻し」ボタンを押してしまい、最初から見る羽目になった。片っぱしからボタンを押すと、どうやら「一時停止」の印のボタンが「再生」ボタンだと分かった。素直に三角印を付けてくれればいいのに。

9月27日(月)…Frankの研究室で勉強していると、Stuartが来て「自宅での食事は楽しかった？」と聞いてくれた。夕食ではみなさんが、ほとんど何も話せない、『千と千尋の…』に出てくる「顔無し」のような私に気を使ってくれてうれしかった(ちなみに、「顔無し」の英訳はそのまま “no face” だった)。ところで、講義がないから研究がはかどる。こちらの先生の負担コマ数は週に3~4コマらしい。いいな。家内が「Rumpole」(英国作家 Mortimer の書いた、大好きな短編小説集)の本などを入れた荷物を送ってくれたらしい。何よりの慰問袋だ。ちなみに、「Rumpole」の本とテープは擦り切れるほど楽しんだ。今ではそらで暗唱できるほどだ。英語の勉強法として paperback を乱読するのもいいが、気に入った本を暗誦できるほどに消化しておく与会話のときに役に立つ。私の場合、ミステリーは一回しか読まないが、ユーモアのある本は何回でも読んで、同じところで笑ってしまう。頭が弱いのだろうか。普段の、電報のような言い回

しのなかに突然シャレたフレーズが出てきて、相手をビックリさせることができる。もっとも、自分にとって何度読んでも飽きない表現と、それにピタリとはまる朗読者をもつような小説を見つけるのはむずかしい。しかし、たしかに探す価値はある。

9月28日(火) …Frank が夕食に招待してくれた。夕方6時過ぎに彼の車で彼の家に行った。途中で彼が過去に住んでいて、いま賃貸に出そうとしている Glebe にある家を見せてもらった。入口はさみしい感じだが、家の中は木材を多用した落ち着いた感じで、家内がいたらきっとここに住みたいと言うだろう。しかし、私一人で住むと前庭と裏庭の草むしりで、週末には時間を取られそう。車中で Frank が、奥さんの Ann さんとの結婚のいきさつを話してくれた。話し終わったあと、私が「and the matter was concluded」と言うと、このセリフを Frank が途中から一緒に口ずさんだ。Rumpole のなかの一節だ。Balmain にある家(マンションの4階)に行くと、Ann が料理をしていた。彼女は基本的にベジタリアンで(魚は食べるらしい)、しかも organic 野菜を食べるとのこと。食べ物や健康に気を使う人らしい。若いころに英国からオーストラリアに来て看護師として働いていたが、Frank と出会って結婚し、今は social worker として broken family の人を自立させる仕事をしているらしい。とくに squalor の人を相手にするらしい。‘squalor’ とは何かを説明してくれるときに適切な言葉が見つからなくてイライラしていたが、私が「rubbish house (ゴミ屋敷)のことか?」と言うと「そのとおり!」と答えた。どうやらこの言葉が気に入ったらしく、Frank に「rubbish house」とメモらせていた。家の窓から city の夜景やハーバーブリッジが一望に臨めて、まるでパノラマ写真のようだった。家内のメールに「You are very fortunate to have met someone like Frank」とあったが、本当にそうだと思う。午後10時半ごろ帰宅するときにも、Frank が車で Chippendale の家まで送ってくれた。

10月5日(火) …知らないうちに時間が1時間進んだらしい。だれも教えてくれないのでテレビを観てびっくりする。サマータイムの始まりだ、ま

だ冬なのに。しかも、昨日4日(月)は祭日だった。大学に行ったらだれもいなかった。朝、トーストを焼いたら火災警報機が鳴った。いろいろあるけれど、ハプニングを楽しもう。下宿に昨夜、ゴキブリが出たので、COLESというスーパーマーケットでハウサンダンゴらしきものを買った。ダンゴの効果は3カ月間と書いてあるのに、箱を開けたらダンゴがビニール袋に入ってなかった。工場で製造してから3カ月間ということだろうか。そんなバカな…。棚の後ろから取ればよかった。夕方6時からFred Blockさんという高名な社会学者の講演を聴きに行った。タイトルは、「社会民主主義の未来」。スカンジナビアの国々で社会民主主義が成功していることを話し、それが世界各国に広がるためのポイントを総括した。スカンジナビアの国々と、日本やオーストラリア、米国は人口のサイズも民族構成も歴史も違うので、それほど上手くいくのかなと思う。それにしてもBlockさんの、どんな質問が飛んできて、にこやかにユーモアを交えて正直に話す姿を見ていると、彼が本物の学者であることが分かる。また、このような講演会に普通のおじさんやおばさん、若者や老人など一般人が押しかけて熱心に聴くすがたは素晴らしい。まさに社会民主主義の基礎だと思う。

10月6日(水) …こちらの多くの家では、天井に直径1.5mくらいの羽根の扇風機が床に向けて付いている。昔、通った銭湯を思い出す。朝、パンを焼いたときに火災警報機が鳴らないように初めて天井の扇風機をつけた。勢いよく羽根が回りだしたが、軸のもとがゆらゆら揺れている。その下を通ったときに落ちてきたら私の首はどうなるかしらと、いやなことを考えた。今日は意識してオーストラリアの良いところを書こう。英語ができずにいつも劣等感を感じていると、その裏返しに右翼になってしまう。私の感じる一番に良いところは、市民の政治や社会に関する問題意識が高いことである。だから、大学でアカデミックな講演会があると大勢の市民が訪れる。講演後の質疑応答も活発であり、相手が高名な学者であっても物怖じせずに自分の意見を言う。一言でいえば、自分たちの社会を自分たちの手で作るという気概がある。次に、野菜とくだものおいしい。オレンジジュースは何トン飲んだか分からない。このほかに、「常に備えよ」

などを書いていないのに、立派な大木を枯らさないようにしっかり手入れしている。古い建物をすぐに壊さずに改修して使う姿勢もいい。日本のホームレスは「お金を下さい」と決して言わないけれど、こちらのホームレスは正直に「お金を下さい」と言う。スーパーでカゴ一杯に商品を入れた人から、「オレはホームレスなのでこれを買ってくれ」と言われた。これくらい厚かましいと同情する気がなくなる。歩行者用の信号は青になったと思うとすぐに赤に変わるので走らなければならない。これは肥満予防のエクササイズになる…。今日はこれくらいにしておこう。

10月8日（金）…日本料理のレストランで「日豪プレス・MOVE」という雑誌をもらった。そこに日本語のできる歯科医が紹介されていた。歯の詰め物がとれたので Macquarie St.にあるニコラス・ホッキング歯科に電話をしたら、日本人の看護婦さんが「午後4時に来なさい」と言ってくれた。ホッキングさんは40代後半の気さくな人で、タレントのケント・デリカットさんに似ている。日本語が本当に上手いし、治療の腕もなかなかのもの。シドニー大学で講師もしているらしい。オーストラリア人なのに治療中におしゃべりをしない。crownをアツという間に付けてくれて何の違和感もない。看護婦さんは、もうオーストラリアに20年以上住んでいるそうだ。私が「オーストラリアに来てまだ間がないせいか、どうしても心の振幅が大きくなります。だから、オーストラリアの一番いいところを教えてくださいませんか」と尋ねた。すると彼女は、「日本ではルールやしきたりによってはもちろん、無意識のうちにも周囲の目を意識して自分を束縛していた。しかし、ここでは自分のありのままの姿で生きられる。本当の自分を解放できて、それを認めてくれるところがいい」と言った。日本の女性がオーストラリアにあこがれるのも無理はない。「自分を解放する」一せっかくオーストラリアに来たのだから、もっと自分をさらけだそうと思うと少し気が楽になった。

10月11日（月）…Frankが「Blockさんがプレゼントを送ってくれた」と言って、私のいる研究室にチョコレートを持ってきてくれた。こういう思

いやりがうれしい。研究室で「カエル」の折り紙を作った。ちょうど「鶴」の応用レベルに相当して楽しかった。最後にカエルのお腹を膨らませるところは最高。一気にカエルらしくなる。研究室が折り紙だらけになってきた。何しに来たのだろうか。

10月18日(月), 19日(火) …昼間, Frank, Stuart, Damien と私の四人で「MINT」と呼ばれるカフェで食事をした。私はサンドイッチを食べたが, Frank と Damian はチキンカツとサラダの, ご飯もパンも付いていないセットを食べていた。これだけで夕食までもつのかなと気になった。夜, 電話で家内と話をした。彼女が「オーストラリアでは何においても, 遅刻したら必ず理由を言いなさい」とアドバイスしてくれた。そうしないと, 「いばっている」と受け取られるそうだ。「お前などに理由を言う必要はない」という風に。「道が混んでいたから」というささいな理由でも言うべきだと教えてくれた。日本であれば, 「そのくらいのことは計算に入れて出発しなさい」と言い返されそうだが。それにしても, 家内はいつも, 「いばっている」という言葉を最大限の非難の言葉として使う。たぶんオーストラリアでは, いばることと人殺しは同じくらいに悪いことなのだろう。夜8:30 ごろに, 帰宅する Stuart が私のいる研究室のドアごしに, 「Yasu! Good night」と言ってくれた。こういう思いやりは本当にうれしい。きちんと研究していい発表することが一番の恩返しになるだろう。I will do my best.

10月22日(金) …外国で暮らすときに大事なことは何かを整理してみよう。これを見つけることが今回, 自分に課した宿題の一つである。現時点での考えを書き出してみよう。次の二つは家内が教えてくれたこと。このアドバイスには本当に助けられていると感じる。

- ・人になにか頼むときには, 必ず「please」を付けること;
- ・「Yes」は「ヤァー」でなく, きちんと「イエス」と発音すること。

前者について, わが家でお茶を頼むときに, 「Would you give me a cup of tea?」と言ってもお茶は出てこない。「Would you PLEASE give me a cup

of tea?」と言えは出てくる（確率は2分の1）。「please」はマジック・ワード（魔法の言葉）だ！ 後者については、たいして英語を話せないのに、ワンポイントだけ「ヤァー」などと生意気な言い方をするなということだろう。ごもつともです。この二つは英語ができるとか、できないとかの問題ではない。たとえ外国人であっても、人は話す言葉のなかに相手の人格を見てしまう。下手だからこそ重要だと言える。日本語科で学ぶオーストラリア人が拙い日本語を話しながらも、「私は」を「わたしは」と言わずに、「わたクしは」と発音するのを聞いて涙が出そうになったことがある。もしかしたら、話す言葉を変えたら下品な人格を変えられるかもしれない。オーストラリアでもやはり、謙虚な気持ち、正直な気持ち、やさしい気持ち、がまんする気持ち、がんばる気持ちのある人は好感をもたれる。外国の友人がほしければ、どんなときにも「やさしい話し方」をすることが大切だと思う。カーネギー『人を動かす』（創元社）にも書いていた。これは万国共通かもしれない。すぐにキレて相手を傷つける言葉を吐く人は日本から出るべきではない。「いばっている」と独りぼっちになってしまう（日本でも独りぼっちでしょうが社会保障は受けられる）。さらに、何か自信のもてるもの—上手なスポーツがあるとか、何かの楽器が弾けるとか、折り紙が10種以上できるなど—があれば、勇気を出せばすぐにでも外国人の輪に加わられると思う。英語を話せる人は、何を言うかとともに、いつ黙るかにも注意したほうがいい。聞き上手のほうが好まれるから。英語を話せない人は何も注意しなくていい。いま家内からメールが来てStuartとよくランチを食べることについて、「Stuartはあれこれ不満を言う人よりも、あまり喋らないno-nashiのほうが好きなのでしょう」と書いていた。「脳無し」でなくて「顔無し」だけ。一応、脳はある。

10月25日（水）…今日、昼食にcityにある日本料理店でチャーハンを食べた。店員も日本人。私の後ろに二人の日本人の客が座るやいなや、オーストラリアの悪口を言いはじめた。「食事がまずい」とか、「アレもない」、「コレもない」と不満ばかり。それを盗み聴きしていたら、だんだん腹が立ってきた。「そんなにイヤなら、なぜビザを取って来たんだ！ だいの大

人がメシがまずいなどといやしいことをいうな」と。私自身も同じように不満に思っているのに、なぜ腹が立つのだろうかと思議に思った。日本とは違うことを「覚悟」してきた以上、無いものねだりをしないのがサムライだろう。毎日、勝手に心が動いて我が事ながら面白い。明日は何を思うのだろうか。とは言え、ここのチャーハンもまずかった。

新入生へのメッセージ

岡田 元浩

甲南大学経済学部入学おめでとうございます。さて、おそらくみなさんの大半にとって「甲南大学経済学部卒業」が最終学歴になることでしょう。つまり、甲南大学での学生生活を完了すれば、みなさんは社会人として巣立っていくということです。中には、その後も大学院に進みたいという抱負をいただき、実際そうする人もいますが、大学院生は学部学生と大きく異なり、半ば社会人の仲間入りをした存在だといえます。やがて甲南大学での教育を終え、社会人としての生活が始まれば、一般的にみなさんを待ち受けているのは、俗に世間の荒波と呼ばれる厳しい現実です。社会人になったからといって、ご家族をはじめ、それまで皆さんを守り育ててきた人々の支えがいきなり断ち切られるわけではありませんが、遅かれ早かれみなさんは、矛盾や悲痛、その他あらゆる困難に満ちた世の中を自らの力によって生き抜かねばならぬこととなります。だからといって、私たちが自分1人の力だけで生きることは不可能です。そこで肝腎なのは、強い自立心と正しい認識に立つ他者との協同精神です。甲南大学での学生生活でみなさんに身につけてほしい

と思うもの、というよりも身につけるべきものは、つまるところ以上の
点に尽きる、というのが僕の思いであり、この観点から実際にみなさん
と接するよう努めています。僕がこう記すと、社会人としての準備が大
事だというのであれば、何より就職だ、学業より就職準備優先で1年生
時から臨むべきだ、と解釈する人がいるかもしれません。しかし、それ
はあたかも、もろい土台の上に家を築くようなもので、一時的にはうま
くいっても、やがては挫かれる破目になるでしょう。就職を含むみなさ
んの将来のためにも、まずは日々の学業を地道に修め、さらには課外活
動をはじめ大学時代ならではの体験に打ち込んでください。

講義の単価？—エレガントな答案を求む—

奥田 敬

【設問】

大学における1コマ90分の講義の(学生にとっての)単価を算出せよ。
ただし、単純化のため、4年間の学費総額は教科書代も含めて400万円とし、その間の生活費や、働いていれば得られた収入は度外視する。

【解法1】

全く無駄なく、最小費用最大便益(?)で卒業を目指す。
卒業所要単位数は128単位であるから、
1単位あたりの単価は、 $4,000,000 \div 128 = 31,250$ (円)
半期15週で2単位なので、
 $31,250 \times 2 \div 15 = 4,166.66\dots$

答え 約4,200円

【解法2】

もったいないから(単位制限とは関係なく)聴講しまくる。
1週間30コマならば通年で
 $30 \times 15 \times 2 = 900$ (コマ)だから、
 $4,000,000 \div (900 \times 4) = 1,111.11\dots$

答え 約1,100円

【解法3】

4年分の在籍料と割り切り、出席は(留年も)気にしない。
1日あたりの在籍料は、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) = 2,739.72\dots$ (円)
90分あたりに換算すると、
 $4,000,000 \div (365 \times 4) \div 24 \times 1.5 = 171.23\dots$

答え 約170円

(さて、あなたはどれを選びますか？ 別解があればお知らせください。)

「講義もかんたんではありません」

草野 正裕

甲南大学経済学部での入門的経済学の講義は、現在「入門ミクロ経済学」、「入門マクロ経済学」と呼んでいますが、教科書は一冊で伊藤元重『入門経済学』（日本評論社）をずいぶん長い間使っています。私もこの講義をこの教科書で10年ぐらいやってきて、いくつか印象に残っていることがあります。今回はそのひとつを書いてみます。

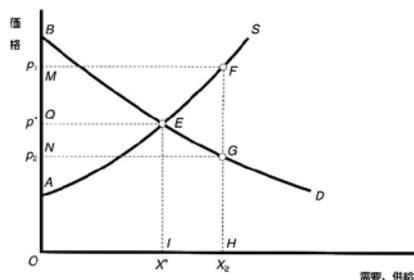


図16-5 米価問題の分析

この教科書の第2版(現在使っているのは第3版です)、347ページに図16-5米価問題の分析というのがあります。ここに掲げているのはそのコピーです。経済学的な背景は省きますが、伊藤元重先生はいきなり、 $AFM + BGN - NGFM = BEA - EFG \dots \textcircled{1}$ であると書かれているのです。ここでAFMとかBGNとかいうのは図形の面積を表しています。皆さんもどうしてこうなるのかいちど二、三十分考えてみて下さい。

私はどうしてこんなことが言えるのかわからなかったので、積分計算にもちこみました。曲線BDを $f(x)$ 、曲線ASを $g(x)$ などとおいて、定積分の上端、下端には、 0 、 x_2 を使って抽象的関数のままで、 $\textcircled{1}$ の左辺の定積分を計算します。同様にして右辺も計算します。こうやって左辺と右辺が等しいことが証明できます。積分をご存じの方はいちどやってみて下さい。「インテグラル……」とかいいながら黒板に数式を書いていたら(私はポスドクの時代に神戸の某中堅予備校で何年も理系の受験数学を教えていたのです)、「カッコいい」と声を上げる学生がいました。私はこんなに大上段に構えてカッコわるいと思っていたのですが。

何年か定積分を書いていたのですが、ある年、うまい方法を見つけました。それは『力の算数』か中学数学みたいに、図形の各断片(パーツ)に、

S_1 、 S_2 、 S_3 ・・・のように名前をつけて、かんたんな代数的計算をする方法です。あっという間に証明できました。ためしにこれもいちどやってみて下さい。それまで過去何年か講義で積分計算をお見せしたのが恥ずかしくなりました。もっともこの代数的方法では「かつこいい」という声はかかりませんでした。

さらにまた何年かたったとき、たまたま大家のS先生と話をしていたら、先生が「あそこはどうしてあなるのかわかりませんなあ」とおっしゃったのです。心底ほっとしたのを覚えています。それで上のような格闘の経過をご説明申し上げました。「積分ですか」とおっしゃっただけでした。

新入生のみなさんへ

高 龍秀

甲南大学経済学部に入られた新入生のみなさんを心より歓迎します。新入生になってみなさんはいろんな夢や希望を持っていることと思います。新入生のみなさんに一教員の立場からのメッセージを送ります。

大学に入って、まず、世の中で起こっていることに興味を持ってほしいと思います。日本では政権交代がありました。新政権が行おうとしている政策がいろいろと議論されています。また、2008年秋から世界金融危機が起こり、世の中は大不況になっています。なぜこんな事態が起こったのでしょうか。また、この不況はいつまで続くのでしょうか。皆さんが就職活動をするころにもこの不況は続いているのでしょうか。世の中を見渡せば、このような複雑な問題がいっぱいあります。それは仕方ありません。私たちの住んでいる現代社会がとても複雑怪奇だからです。

皆さんが入った経済学部ではこの複雑な現代社会について、入門的な課題から1歩ずつ学んでいきます。皆さんの勉強の対象となる現代の経済は複雑ですから、「答えを簡単に求めない」ことが大切です。大学受験までは、「1つの決められた答えにいかにか早くたどり着くか」という勉強スタイルだったと思います。例えば社会系の科目では「覚える」科目が多かったと思います。しかし最初に述べた現代経済の問題では、答えは決まっていないものもあります。また、答えが1つでないものもあります。ですから大学では、基本的な事実を「覚える勉強」とともに、その知識を武器により複雑な現象を論理的に考えていく勉強をしなければなりません。そのような勉強を2年生以上のゼミナールなどの科目で行うことになります。ここでは答えを簡単に「見つける」勉強ではなく、これまで学んだ知識をもとに時間をかけて「より深く考える」勉強が求められています。

みなさんの努力次第で「深く考える力」が付き、大学卒業までの4年間で大きく視野が広がることと思います。そのことで、「いい就職ができる力」という次元だけでなく「この社会を生きていく力」をつけることができるはずです。大きな可能性がある未来に向かって頑張ってほしいと思います。

一度きりの人生、あなたはどうか生きますか？

小島 修一

大学の4年間は多くの人々にとっては、小学校から始まる学校生活の最後の時代です。大学卒業後、自分で稼いで生きてゆく、「人生の本番」が始まります。そこで今日は、若い皆さんに二つの提言をしたいと思います。

第一は、大学時代に自分の人生について真剣に考えることです。この4年間に、卒業後の自分の進路や人生設計について真剣に考えてほしいと思います。Final answerを出すためには、まず自分の適性や資質、能力などを多面的に、そして冷静に見ることが必要でしょう。また、どのような仕事が「世の中」にはあるのかを知ることが大切です。それには、できるだけ多様なアルバイトを経験し、働いている人々の現場を知ることがいいでしょう。すでに社会人となっているクラブやサークルの先輩と会って、直接話を聴くのも有益だと思います。いずれにしても、「4年後には答えを出す」という決意をしてほしいと思うのです。

第二は、この4年間、「世の中」の動きを観察し続けることです。現在、世界は激しく動いています。かつて就職希望ランキングの上位にあったJALの経営は破綻し、また大学生の就職内定率が最悪となっています。一方、お隣の中国はGDPにおいて日本を追い越し、近い将来アメリカをも追い越す勢いです。そのアメリカでは「リーマン・ショック」後に史上初の黒人大統領が登場しましたが、経済はなかなか好転しません。皆さんの就職や結婚など、これからの人生は、こうした世界の動きによって大きく左右され、思い通りにはいかないのが現実です。しかし個人の力で世界の動きを変えることはできませんが、世界の動きを知ることはできます。ですから是非とも、「世の中」の動きを観察し、見る目を養ってほしいのです。具体的には毎日、新聞を読み、「なぜそうなったのか」「これからどうなるのか」を、自問してください。経済学部の授業もそのためには役立ちますので、大いに活用してほしいと思います。「知は力」です。

以上が私の提言です。一度きりの人生、あなたはどのように生きますか？

新入生へのメッセージ

後藤 励

学生のみなさんと話していて、「みんな忙しいなあ」とよく思います。授業も結構しっかり出て、試験があったらそれなりに勉強する。体育会やサークル（2・3年生になったら幹部やスタッフ）をやって、バイトも週3くらい入って（やっているうちにかなり信頼されていろいろ責任ある仕事を任されて）、彼氏や彼女（いれば）へのメール連絡も欠かせません。大学に入ってから出来た友人ばかりでなく、「地元」の友人とも機会を見つけ楽しく遊びます。

このような「何となく忙しく予定が詰まった学生生活」も意義深いもので、こんな学生生活を送れる人の多い甲南大学はすばらしいところだと思います。そして、後から思い出すと懐かしく思えるのでしょうか。しかし、教員としては、「何となく充実した学生生活」にひと味違ったものを付け加えてほしいと思います。

まず、「何となく充実した学生生活」ではどうしても似たような仲間と一緒に過ごすことが多くなります。しかし大学では、「自分と違うものを理解する」ことが重要です。よく、留学や海外ボランティアなどで、言葉や習慣の違うひとと交流することを勧められますが、その目的は「多様性への理解」に尽きます。

「多様性への理解」は海外に行かなくてもできます。なんと言っても本を読むことです。色々な時代の、色々な国の人を書いた、色々な分野の本を沢山読んで下さい。少なくとも月に一度は大きな本屋に行きましょう。とりあえず立ち読みして下さい。おもしろそうと思ったら買って下さい。

私も、いろいろなモノやサービスを消費してきましたが、平均して本ほど（満足感に対して）安いものはないと断言できます。服や料理はそれなりの価格ですが、人生を変えることはまずありません。人付き合いは人生を変える可能性があります、相手もあり不確実です。1冊の本が人生を変えることはあり得ますが、本があなたを振ったり一方的に傷つけたりすることはありません。

「経済学を学んで、経済学とは？」

小林 均

大学は経済学部で、大学院も経済学研究科でした。なぜ経済学部へ進学したか、と言えば、「経済がすべての基本という考え方」がおぼろげにあったと思います。それは、小学校高学年の頃、高度成長が始まり、高校1年の年、東京でオリンピックが開催され、それ以前の生活との違いを体感していた、からと思います。高校に進学し、「政経」「倫理社会」の授業で、「経済学」の言葉の意味を知ったことも、重要な要因と考えます。「経世済民」「経国済民」、すなわち、「世の中を治め、人民の苦しみを救う」、「国を經營し(治め)、人民の苦しみを救う」に魅力を感じたからです。皆さんは、経済学部に入學し、マクロ経済学、ミクロ経済学を学びますが、経済学の歴史や私の大学時代を振り返ると、いまでは一般的な「マクロ」「ミクロ」という表現も、経済学部の学生時代は、まだポピュラーではなかったとあってよいと思います。マクロ経済は、所得分析とか、国民所得分析、巨視的経済学、ミクロ経済学は価格理論、価格分析、微視的経済学、と呼ばれ、2009年暮れ逝った、サミュエルソンの「経済学」が双方を扱う、入門的な必須な教科書とされていました。授業では、マクロ経済学の経済成長論が主流で、高度成長とその原因・帰結・代償(公害)を論じる日本経済論が盛んで、資源配分を論じるミクロ経済、厚生経済学、経済政策論はやや後ろに控え、その後の隆盛を待っている時代でした。3年からの専門ゼミは財政の先生で、ゼミではエドウィンキャナン版の「国富論」を読みました。卒論は「社会と個人」というテーマを先生に伝えたところ、結果的に「道徳情操論」を読んでいた。

改めて、経済学とは何か、と問われれば、「多くの人が幸せになること、そのための制度は何か、を考える学問」というふうに捉えています。経済全体の動きを理解することはもとより、「効率性」と「公平性」という判断基準、「費用」と「便益」との関係、といった基本的な視点から、物事を考察する常識的な学問で、この常識に基づいて判断すれば、

それほど誤った結果にならないし、この常識で対応できない対象は、別の判断のための道具を準備すればよいと考えています。

『経済学の学び方 ”As you like it”』

小山 直樹

経済学という学問は、理論 (theory)、政策 (policy)、歴史 (history) の三本柱から成り立っています。理論分野では、経済についてとことん論理的に考えます。政策分野では、実際の経済問題を解決するための手段としての政策を考察します。また、歴史分野では、これまでの歴史上で出現した経済現象や経済体制について実証的な視点から考察し、それぞれの時代に生きた経済学者がその時代の経済について考察した結果を学びます。

甲南大学経済学部では、こうした伝統的な経済学についての構成をバランス良く学ぶことができるようなカリキュラム体系を現代的にアレンジしています。なお、私が担当する統計入門は、すべての1年次生が必ず履修する科目です。統計学は、経済学の分野では、経済現象の実態を数量的に把握するための方法として、昔から重視されてきました。つまり、経済学の理論・政策・歴史のどの分野においても、統計データを通して経済の実態を把握する作業は欠かせないので、経済学を学ぶ学生諸君は、最低限、統計学の基礎を履修しなければならないわけです。

とは言うものの、私たち教える側 (供給サイド) が用意したお仕着せメニュー通りに経済学を学ぶのも結構ですが、学生の側が、何をどう学んでいくかの選択権をもっていることをお忘れなく。つまり、学生のみなさんが、「自分は経済学で何を学びたいか」、「実際に授業に出て学んだ甲斐があったか」を何度でも考えて、『自分にとっての経済学を学ぶ意義』を確認することが一番大切です。そして、卒業するときに、「自分が学んだ経済学はこういうものだ」と振り返ることができれば上出来と言えるでしょう。

最後に、せっかく甲南大学経済学部に入学したのですから、キャンパスライフを十分に楽しんでください。

新書をバッグに入れて

杉村 芳美

みなさんには読書の習慣がありますか。毎年、秋の読書週間には、新聞社などが日本人の読書習慣についての調査を行っています。ある新聞社の昨年の調査によると、「1ヶ月に何冊本を読みますか」という問いに、「読まない」と答えた人の割合が、50%を超えたということでした。この割合をみなさんは高いと思いますか、それとも低いと感じますか。新聞には、国民の読書離れが急速に進んでいると、書かれていました。

私も、ゼミがスタートするときに、学生たちに同じ質問をしています。残念ながら、「読まない」という答えの割合は、うへの数字よりもかなり高くなっています。本を読む習慣がないと答えた学生に「いつごろから読まなくなった？」と尋ねると、「中学生くらいから」などの答えが返ってきます。なかには、「生まれつき」という人もいました（子どもの頃に、絵本を読んでもらったことを思い出そう!）。「なぜ読まなくなったのか」を尋ねると、「部活が忙しくなって」とか、「ほかにやることがあるから」などの理由があがります。

「大学生なんだから本を読むのは当然」といった野暮な言い方をするつもりはありません。読書では時間と空間をこえてさまざまな英知と出会うことができるとか、自ら考え想像し思いをめぐらす時間をもてるといった効能を言うつもりもありません。

最も伝えたいのは、生活のなかで読書の楽しみをもたないのもったいないということです。こう言うと、ほかに楽しいことはいくらでもありませんという答えがすぐに返ってきそうです。しかし、とにかく読んでみてごらん面白いから、とだけ言っておきます。

読書を楽しいもの、面白いものにするコツは、ただ一つ。面白い本を読むということです。面白い本はどのようにさがしたらいいか。手始めに、本屋にならんでいる膨大な「新書」のなかから一冊を選んでみてください。

きっと自分の関心や興味に引っかかってくる面白い本があるはずです。将来の進路を考えるうえでヒントになる本もあると思います。

私のゼミでは、「月に1冊、新書を読む」運動をしています。みなさんも、バッグにはいつも新書が一冊入っている、そんな習慣をつくってください。

「環境経済学への招待」

柘植 隆宏

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。ここでは、自己紹介を兼ねて、私の専門分野である環境経済学についてご紹介します。

環境経済学とは、その名の通り、環境問題を経済学の観点から考える分野です。これからみなさんが勉強される経済学の分析手法を使って、環境問題の原因を探ったり、有効な対策を考えたりします。

経済活動と環境問題は密接に関連しています。私たちは、モノを作るための原材料（例えば石油など）を環境からとってきます。そして、それを使ってモノを作り、消費します。しかし、生産の過程では工場から排煙や排水を出しますし、流通の過程では、運搬用の自動車から排気ガスを出します。消費した後には、廃棄物を環境に排出します。つまり、私たちが行っている経済活動が、資源の枯渇、環境汚染、廃棄物の発生といった環境問題の原因となっているのです。

これまでの経済学よりも分析対象を少し広げて、経済活動を行うために必要となる資源の利用や、経済活動に伴う汚染物質などの排出まで含めて考えるのが、環境経済学です。

経済活動と環境の関係を理解することで、どのようにすれば環境問題の発生を抑えることができるかについても考えることができます。例えば、汚染物質の排出に対して罰金を科したり、汚染物質の排出を減らすための対策に対して補助金を出したりすることなどが考えられます。汚染物質を排出している工場は、汚染物質を出すことでお金を払わなければならないったり、汚染物質を出さないようにすることでお金がもらえるようになったりしますので、なるべく汚染物質を出さない努力をしましょう。こ

のように、経済学の発想を使うと、有効な対策を提案できる場合があります。

残念なことに、環境問題はますます多様化し、深刻化しています。また、学問としての環境経済学はとても新しい分野です。環境経済学には、未解決の問題がたくさんあります。みなさん、ぜひ一緒に環境経済学を勉強しましょう。

甲南／大学／経済／学／部／入門

寺尾 建（てらお・たける）

- 甲南／大学／経済／学／部／入門.
- 甲南学園は，創立 90 周年.
- 甲南学園の年間事業規模は，140 億円.
- 甲南大学. 在學生は，9,000 名. 卒業生は，90,000 名.
- 大学（university）は，学術研究と教育の最高機関.
- 大学の目的は，「学術の中心として，広く知識を授けるとともに，深く専門の学芸を教授研究し，知的，道徳的及び応用的能力を展開させること」（学校教育法〔1947 年制定，2007 年改正〕）.
- 大学には，かつて，“キャンパス”がなかった.
- 大学でかつて教授されていたのは，「リベラル・アーツ（liberal arts）」（その訳語として，西周によって造語されたのが，「藝術」）.
- 大学で教授されていた「藝術」は，文法学・論理学・修辞学の〔三科（trivium）〕と数論・幾何学・天文学・音楽の〔四科（quadrivium）〕からなる〔自由七科（septem artes liberales）〕.
- 大学を卒業すると，「学士（Bachelor of Arts）」。「言語と数とに通じており，自由になった人」に与えられる称号.
- 「経済」という日本語は，福澤諭吉によって“political economy”の訳語として造語されたもの.
- “economics”という語は，Alfred Marshall によって，“political economy”という呼称を改めるものとして造語されたもの.

- 経済学の対象は、かぎりあるものすべて.
- 経済学の方法は、“落ち着いて” “思いやりをもって”.
- 「経済学部」の英語名称は，“faculty of economics”.
- 「入門」は，“introduction”.
- 入門 —— 人ならば、「紹介」. 音楽ならば、「序奏」「前奏曲」.
- 甲南大学経済学部入門.

本当に何かを実現したければ、
眼の前にある様々な可能性を徹底的に切り、
ひとつの可能性を突き詰めなさい。

良き人でありたければ、
切られてしまった可能性に愛惜の念をもっていなさい。

学部時代の恩師の言葉です。

僕は経済学者としてメシを食べています。別の職業についていたらどうなっていたかなあ、と想うことは今でもよくありますが、とにかく今は経済学者として生かされています。

経済学と言っても分野は広く、ミクロ経済学、計量経済学、金融論、財政学、労働経済学、医療経済学、環境経済学、経済史、経済学史など数え上げればきりがありません。

僕が経済学者として生かされているということは、とりもなおさず僕には専門分野があるということです（ちなみに、僕の専門分野は金融論と計量経済学です）。

つまり、経済学者として生かされていることと引き換えに、僕は自分の専門分野以外の分野を、好むと好まざるとに関わらず切ってしまうということになります。

経済学者以外の職業の可能性を切り、専門分野に閉じこもりながらその可能性を徹底的に突き詰める努力をすることで、僕は経済学者として世間から生かされているわけです。

一方、経済学者としての可能性を突き詰めるだけで、他の可能性に対する想いや配慮がなければ、僕には「人としての大事な何か」が根本的に欠けていると言わざるをえません。

この世には、経済学や自分の専門分野以外にも想いを馳せるべき様々な可能性に満ち溢れているからです。

というわけで、甲南大学では、

授業の時間内は「頑固な経済学者」として、

授業の時間外は経済学以外の可能性に想いを馳せる
「気の多い人間」として、

皆さんにお会い出来ることを心から楽しみにしております。

新入生の皆さんへ

林 健太

このたびは、甲南大学経済学部へのご入学、誠にありがとうございます。このエッセイを書くにあたって、自分が大学に入学した年と、皆さんが生まれた年が同じであることに気づき、本当に時が経つのは早いものだなと驚いています。

皆さんが生まれ育ったこの18年の間に、世の中のあり方は大きく変わりました。具体的には、インターネットが普及したことで、コンピュータとインターネットが生活の中心となる、いわゆる「情報社会」へと突入したのです。

情報社会においては、パソコンやスマートフォンなどのデジタル機器を使いこなし、いかに早く必要な情報にたどり着けるかが勝敗を分けることになります。情報を持つ人と持たない人、あるいはデジタル機器を使いこなせる人とそうでない人との間の格差はますます広がり、特に3年後の就職活動の際には、顕著な差となって現れることでしょう。だからこそ大学生の間に、最低限のスキルとマナーは身につけていただきたいと思います。

また、大学時代というのは、将来どの国でどのように生きていくのかについて、じっくりと時間をかけて考えられる貴重な時期でもあります。様々な情報がインターネットを介して手に入れられるようになりましたが、それでも実体験に勝る情報収集はありません。日本は便利で清潔で快適な国です。しかしながら、その素晴らしさが、この国に住み続けていると、なかなか実感しづらいものです。ぜひ海外留学制度等を利用し、大学生活4年の間の半年だけでも現地の空気に触れ、海の向こうから日本を眺めてみてください。きっと新たな発見があることでしょう。もしかしたら、日本の外で暮らす方が自分には合っていると感じることもあるかもしれませんよ。

最後になりますが、人生は楽しんだもの勝ちです。先行きの見えない時代だからこそ、自分が本当に好きなことや得意なことは何かをよく見極め、一人でも多くの人が、その才能を生かせる仕事に就けることを願ってやみません。いち早く己を知ること、それこそが情報社会を生きていく上での重要なキーワードだと確信しています。

雑食性の学問のすすめ

藤本 建夫

私は健康と体力の維持をかねて小さな貸し農園でわずかばかりの野菜を育てている。種類は春夏野菜はトマト、きゅうり、なす、秋から春にかけては大根、たまねぎ、スナックエンドウ、昨年からはイチゴなど、定番中の定番ばかり。しかし肥料不足なのか、あるいは種まきや苗の植え付け時期が悪いのか、また世話が行き届かないために虫によく食い荒らされ、収穫は余り思わしくない。しかも同じものを作っていると連作の問題もある。しかし味のほうは、妻と二人の労働が投下された分だけ特別な、つまり主観的な付加価値がつき、うまいと納得している。それにとれとれの自然の香りは何とも言えない。

暮れから書斎の整理を始めた。というのも狭いにも関わらず、かなり適当に本を書架に詰め込み、さらに身体が不自由で高齢者に近づいているのでこの悪癖がさらに募って、今ではどこに置いたかわからなくなるケースが多くなった。それは大学の研究室でも同じである。困ったことだが、息子夫婦が帰ってきているのを幸い、本の整理をしようということになった。捨てられる書物にはそれぞれ思い出があり、また何かに使うこともあるのではと頭をよぎることがあっても、かなりの本が廃棄の対象となった。また今回は専門に研究してきたドイツ関連の書物については、捨てることは同時にこれまでの自分自身の研究史とも断ち切ってしまうことになりそう、今回は決心がつかず、結局レンタル倉庫の片隅に収納されることになった。

今回本の整理をしながら、自分の研究史を振り返って見てふと頭に浮かんだのは、もっと自然の香りを出せる工夫が必要ではなかったかということであった。もっと様々なことに知的貪欲さ、言ってみれば知的雑食性が足りなかったようだ。専門という狭い畑でついつい連作を繰り返してきたようにも思う。今日のようにグローバル化のなかで何もかもが複雑怪奇になってくるとその感がいっそう強まる。本来の専門とは別に、その時々で

様々な事柄に関心を持ち、色々な本に接するようになってきたつもりだが、結論的にはやはりまったく不十分であったという他はない。

もし今新入生に帰ることができれば、今抱いている忸怩たる思いをもってスタートラインに立ちたいものである。

2つの言葉

古川 顕

私は大学の教養課程で、第2外国語としてドイツ語を学んだ。しかし、それ以来ドイツ語にはまったく縁がなかったので、今では単語すらほとんど覚えていない。それでも次の2つの文章は例外だ。

Tanze hier, hier ist Rodos.

Es irrt der Mensch, so lange er strebt.

前者は、「ここで踊れ、ここがロードスだ」という意味である。ロードス（あるいはロドス、英語名 Rhodes）というのは、現在エーゲ海南部のギリシャ領の島で、ヘレニズム文明の中心となった島である。理想郷とでも解釈したらよいだろうか。担任の先生はロードスの説明はされたが、この一文の意味するところについては、何もおっしゃらなかったように思う。それぞれの学生の解釈にゆだねたのだろう。私は、「今この場所で精いっぱい努力せよ。ここが理想郷なのだ」と解釈したものだ。私は不器用にできているのか、私なりにこの言葉に忠実に生きてきたつもりである。

後者は、「人間努力する限り迷うものである」という意味である。これは、『ファウスト』第1部の「天上の序曲」に登場する有名な言葉である。先生は、教科書には載っていなかったものの、『ファウスト』第2部最終幕の、「絶えず努め励むものをわれらは救うことができる」という意味の言葉も一緒に教えてくれたように記憶している。高安国世というその先生は、リルケ研究で知られ、歌人としても著名であった。

上の2つの短い文は、習ってもう半世紀近くなるというのに今でも不思議によく覚えている。よく覚えているというよりも、何事にも怠惰な私にとって一種の座右の銘のような存在となっている。あるいは、私の人生の指針となっていると言っても決してオーバーではない。怠け心が起こるたびに、これらの言葉を思い出す。ドイツ語を少しかじっただけだが、勉強で得たものは人を動かす力をもっている。

経済学部生へ

森 剛志

謙虚に学び、社会で起こっていることに興味を見出そう！

大学生の学力の低下が年々深刻になっている。ある国立大学工学部のある授業の試験問題で例年と変わらない問題を出したところ、4割の学生が合格点に達しなかったという。私立大学の学生1500人を調査した結果、2割の学生が「計算のとき、かけ算割り算を、足し算引き算よりも優先する」というルールを知らなかった。

「算数なんて、社会に出たら関係ないじゃないの!」「こんなもの社会で何の役に立つの?」とあって、高校までに疑問を感じて学んでこなかった方はいませんか? 学問とはその利用価値を問わず、学べるものは一生懸命に学ぶようにしなければあとでひどく後悔することがしばしばあります。今の総理大臣も副総理も、理系出身です。政治の世界に数学は必要ないと感じられるかもしれませんが、数学の教えてくれる論理的思考法は、経済学にも活用されていて非常に重要です。

このようにえらそうなことをいう私も「統計学」や「経済理論」など大学院に入るまでまったく勉強せずにいました。でも、いまでは学生さんに教えています。

学問は学ぶのに遅いということはありませんが、早ければ早いほど容易に身につきます。ぜひ、早くから謙虚に学ぶという姿勢を身につけ、それがすでに身に付いている人は持続してください。

また、この20年間の間、日本経済は長期の不況にありましたが、この不況はまだまだ長く続く模様です。こうした時こそ、社会で起こっている出来事をどのようにしたら解決できるか、経済学は教えてくれます。社会で起こっているさまざまな出来事を新聞や雑誌でどのように述べられているか興味を持つようになれば、あなたも立派な大学生となったと言えることができます。

バイトもいいですが、のんびりとした何もない時間を十分つくって、読書と友人や先生との会話をして大学生生活を満喫してください。



青木 浩治 (あおき こうじ)

神戸大学大学院経済学研究科博士課程
国際経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

現代国際経済のマクロ理論・実証分析。現在はリーマン・ショック後の世界経済回復の二極化と中国の役割に焦点をあてて研究しています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

学ぶきっかけはなんだったのでしょうか？多分、学部が経営学部だったので、あまりおもしろくなかったから転向したのだと思います。ちなみに、現在の経営学は当時と様変わり、結構おもしろいです。念のため。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

特別挫折らしきものはないと思いますが、しんどかったことはあります（六甲山走破、修士論文の作成）。この道に進んでからは、定期的にスランプに陥っています。その時にはいつも「脳みそ半分貸して！」と妻にわめいています。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

もちろん第一義的に「お仕事」。自分の理解の整理・確認や新しいアイデアの紹介などの目的で行うこともあります。ただし、そうした場合、学生の反応は芳しくありませんが……。また、自分の知見を広めるきっかけとなることも多いと思います。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

なんでしょうかねー。ゼミの学生の一人が、大学院に進学したかと思えば、外国人と結婚。1年生の時から知っていましたが、とてもそんな風には見えなかった学生の劇的な転身振りで、面喰ってしまいました。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

特にないように思います。本はあまり読まず、短編の論文主義でしたから。なお、司馬遼太郎の「坂上の雲」は理屈抜きで面白いですね。2009年と2010年の年末NHK番組でテレビ化されていました。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

歌は得意ではありませんので「ナシ」。好きな歌手は高橋真理子。彼女の「フレンズ」という曲が大好きです（研究室でしょっちゅう聞いています）。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

映画ですか？あまりややこしいのは見ません。ハリー・ポッターとか名探偵コナンとか、そんなところでしょうか。ただ今回のハリポタはエグい。二回に分けて上演とのこと。ま、最後だから致し方ないかな？

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

仲間どうしの議論による成長。それとモラル。適当に間引き運転する学生は好きではありません。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

まず、仲間創り（ただし、高校時代の延長は不可。それは「群れている」と同じ）。第二に、大学にある様々の仕掛けを上手に活用するしたたかさを身に付ける。そして勉強（学問だけではありません）。なまけたら何も残らない。また、「人の話を聞き流さない」こと。これ、結構重要です。



阿萬 弘行 (あまん ひろゆき)

京都大学大学院経済学研究科

金融論 コーポレートファイナンス

1. 先生の研究テーマは何ですか？

金融市場の実証分析

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

少しずつ経済学を勉強してきて今に至っています。

対象とする事柄や手法について多種多様なところ(融通無碍?)が、経済学の面白いところです。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

挫折というほど大層なことではないのですが、大学受験と就職活動でしょうか。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

80%分かって 20%分からない授業が目標です。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

学生のプレゼンテーションが上手だったこと

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

最近よく売れている新書に「街場のメディア論」(内田樹著)があります。

もともとマスコミ関連の本として手に取ったのですが、意外に最初の章あたりが面白く、新入生(または上級生)はそこを読むと、肩の力を抜いて、学生生活や就職活動ができるのでは。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

カラオケには行きませんが、鈴木重子の曲がよく流れています。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

最近見た中で、「クリストファーロビンを探せ！」。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

勉強&チームワーク。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

4年間は短いようで十分な時間です。何でもできます。いろいろなことにチャレンジしましょう。



石川 路子 (いしかわ のりこ)

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程
都市経済学、地域経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

都市や地域の抱える様々な問題を経済学のアプローチから捉え、検証していくことが私の研究の大きなテーマです。今は医療や介護の地域格差の問題を扱っており、医療や介護の格差がどれほどの社会的損失を生み出しているのかについて経済学的に計測することを試みています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

私は大学・大学院を出た後、しばらく都道府県や市町村の住宅政策や都市政策の立案をサポートする職業に従事していましたが、そうやって政策立案に携わるうちに「政策を考えるには経済学が重要！」と思い立ち、本格的に勉強を始めました。経済学は「万国共通の言語」であることが一番の魅力だと思います。感情で話すのではなく、確かな分析のもとで説明する力を身につけることはビジネス社会においてもとても重要だと思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

挫折…ありすぎて…（笑）学生時代を含め、今でも挫折の毎日です。学生時代、オランダのとある教授の論文を読んで感激し、思わず「会いに行きたい！」と熱いラブコールの手紙を送ったところ、「いいよ」とのお返事をいただきました。嬉しさのあまり、単身オランダに乗り込んだのはいいのですが…コミュニケーション力も乏しく…滞在中、「本当に来てよかったのかなあ？」とずっと悩んでいた気がします。そういう意味では辛い日々の連続でしたが、この時期は自分自身が最も大きく成長した期間だと思います。今ではオランダが大好きです☆

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

「自分で考える力を身につける」場が大学の講義だと思います。高校までの授業では受験のための知識を詰め込むという勉強が主流だったと思います。もちろん、知識を深めることは、他の人との共有知識を高め、コミュニケーションをスムーズに運ぶために重要ですが、ただ「知識を持っている」だけでは、社会では通用しません。それをどう使えるかが勝負なんですよ。これまで培った知識をどのように社会に活用していくか、自分の知識を社会に還元していくにはどうすればいいか、知識を深めることだけを目的とせず、知識を活用することを目的に講義を受講してほしいと思います。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

私は平成 22 年度からの着任なのでまだ間もないですが…今年初めて参加した「インナーゼミナール大会」はかなり衝撃的でした。インナーゼミナール大会は、学生さんが各ゼミでの研究成果を発表する場ですが、どのゼミもプレゼンテーションの完成度が高く、ただただ「すごいなあ」と感激しました。このような研究の共有の場を持っている大学は他にないと思います。1年生の皆さんもいつかぜひチャレンジしてみてください☆

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

私の人生を変えた一冊は…本というよりも前述のオランダの先生の本を書かれた論文ですね。その論文を読んだおかげで、オランダの大学で数ヶ月研究をするという貴重な経験をすることができました。「やる気さえあればどんな人でも受け入れてくれる」というオランダの国民気質を目の当たりにし、目標に向かって何事もやり遂げようという気持ちになりました。

新入生に薦めたい本は『20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義』(ティナ・シーリグ著、高遠 裕子訳)です。「大学で何を学ぶべきか」を教えてくださいの本です。さらりと軽く読める本ですので、ぜひ読んでみてくださいね。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

一般企業に勤めていたこともあり、ありとあらゆる年齢層の方とカラオケに行く機会も多いので、一応レパートリーは各種揃えています(笑)最近では学生さんと一緒に行くことも多いので…最近の歌も歌えるようにスタンバっています。個人的によく歌う歌は Judy and Mary ですね。大人数で行くときにはしっとり歌う曲よりもみんなが盛り上がるような元気な歌を歌うことが多いかな。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

映画ね…最近、いろんな小説が映画化されていますが、基本的に本を読むことが好きなので、映画を見に行かなくなってしまう。自分の作り上げたイメージを壊されるのが嫌なんですよね(笑)最近見た映画と言えば…「海猿3」。別に伊藤英明ファンでもないんですが、ダイビングが趣味なので見ようかなあと(笑)おもしろかったのは、映画を見た後、ダイビング仲間で「あれはありえへんよなあ」と映画の各シーンで盛り上がったこと。例えば、野球をやったことある学生さんは、映画やドラマの中の野球の演技が妙にぎこちなく見えたりしませんか? 「海猿」でもそれと同じような感覚を持ちました。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

やる気と元気です。それさえあれば他には何もいません（笑）大学の講義は自主性に任せられています、ゼミはその典型的な講義だと思います。楽しくするのもつまらなくするのもゼミ生さん次第。少人数グループで活動することが多いゼミだけに、やる気がなければ他の人にも迷惑をかけてしまいます。自分の大学生活をより充実したものにするためにも、ぜひ精力的にゼミに臨んでほしいと思います。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

大学生活を一言で表すと「自由」だと思います。高校時代から比べても、解放されるものがたくさんありますよね。ただ「束縛からの自由」だけではなく、皆さんにはぜひ「将来への自由」を手に入れて欲しいと思っています。皆さんには将来を手に入れる権利があります。その将来への道筋をどれだけ自由なものにできるかが、皆さんの大学生活で決まるのです。これを念頭に、ぜひ楽しみながら自分を成長させてくださいね。



市野 泰和 (いちの やすかず)

University of Washington 博士課程
国際通商政策 応用ミクロ経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

国際経済学の理論と、ミクロ経済学の理論を研究しています。今の研究テーマは次の三つです。

- 国際貿易協定がどのように形成されるのか、また、各国に協定をきちんと守らせるしくみはどのようなものなのか。
- 自由貿易から得られる利益を、すべての人々に分配するにはどうしたらいいのか。
- 市場がうまく機能する、とはどういうことなのか。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

かつて甲南大学にいらっしゃった、僕の尊敬する先生が、「経済学なんてな、たいした学問ちゃうねん」とおっしゃっていたことを今でもよくおぼえています。その、「たいしたことなさ」が、経済学の魅力だと僕は思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

僕、これまで、挫折をしたことがないです。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

ライブの芸。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

東京でのゼミ発表で、スカートをはいてAKB48を踊ったこと

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

村上春樹 『羊をめぐる冒険』 講談社文庫

舞城王太郎 『好き好き大好き超愛してる。』 講談社文庫

長谷川寿一 長谷川眞理子 『進化と人間行動』 東京大学出版会

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

Maji で Koi する 5 秒前

8. 先生の好きな映画は何ですか？

パルプ・フィクション

ダイ・ハード

トイ・ストーリー3

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

真摯さ。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

たくさんの本を読んでください。できれば、あんまりバイトはしないほうがいいと思います。



稲田 義久 (いなだ よしひさ)

神戸大学大学院経済学研究科博士後期課程
マクロ経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

超短期予測、環境経済学、地域活性化

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

経済学をうまく使えば社会がよくなると高校生のときに思い込みました。経済学の魅力といえば、目的(例えば、高い成長率や低い失業率)実現と手段との間に比較的明確な関係があることです。ある程度の精度で答えが出せません。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

経済学を志す前は、演劇(シバイ)にあこがれていました。しかし、自分にはハナがないことに気づきその路を諦めたときです。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

少しでも「経済学って面白い」を実感してもらうための行みたいなものです。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

毎日が結構楽しくて、最も印象に残っているエピソードというのはありません。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

本は大好きで、人生を変えた1冊をあげることは不可能です。過去から多くの本に自分の人生は影響を受けています。最近の感動した1冊は、インド仏教の再興者である佐々井秀嶺関係の本です。YouTube(sasai shurei)でも見られます。インドにもこんな日本人が活躍しているのか、感動ものです。かの宮崎哲弥氏も賞賛しています。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

河島英五「酒と泪と男と女」

8. 先生の好きな映画は何ですか？

スケールの大きい映画が好きです。そういう意味では、J.ルーカスやS.スピルバーグの映画もよいですね。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

普段より少し高い目標にチャレンジすることを求めます。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

もう1つ外国語をしゃべれるように、いろんなチャンスにチャレンジしてください。



岩崎 晃 (いわさき あきら)

京都大学大学院経済学研究科
博士課程・単位取得満期退学
産業組織

1. 先生の研究テーマは何ですか？

寡占的市場で大手企業がどのような戦略を採用し、その結果が価格、生産、品揃え、開発などにどう現れるか、に関心があります。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

さほど明確なきっかけはなかったと思います。子供の頃から父親の購読する新聞や雑誌類を、「門前の小僧」のように目にしていたのが素地となったようです。身近な問題も分析対象になるところでしょうか。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

「挫折」というほどの深刻な挫折の経験は無いように思います。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

学問的知識の体系を手早く提供してくれる機会だと思います。その後、いろいろ質問させてもらえるのも魅力的です。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

やはり震災でしょうか。震災から立ち上がるために素早く決断をされた当時の責任者の方々には、頭が下がります。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

人生を変えたというほどの影響を受けたものはありませんが、若い頃、夢中になって読んでいたのは、J.M.ケインズ『雇用、利子および貨幣の一般理論』東洋経済新報社（現在では、当時より格段に読みやすい訳が岩波文庫にあります）や、その解説本でしょう。都留重人著『近代経済学の群像』日本経済新聞社（現在は岩波現代文庫に収録されています）も楽しい本でした。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

最近は、出かけません。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

映画館も出かけていませんね。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

「学んで時に之を習ふ、亦説ばしからずや」の心。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

大人の仲間入り、おめでとう。身についた知識は、誰にも取り上げられません。自分のものにしてください。



上島 康弘（うえしま やすひろ）

大阪大学経済学研究科博士課程
労働経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

労働経済学。経済のしくみのなかで労働条件（給料や労働時間など）がどのように決まるのかを考える分野です。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

学部のゼミで Solow や Tobin, Hahn の論文を面白く読んだから。私の感じる魅力は、簡単なグラフや式を使って社会・経済問題の因果関係が示されるところです。それが正しいとは限りませんが。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

残念ながら「挫折」していません。たいした苦勞もせずに生きてきました。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

私の仕事。まず収入を得ることで精神的な自由が得られます。次に、この仕事を面白いと感じるので生産的な時間を過ごせます。最後に、人の役に立つことで存在を認められて、孤独から解放されます。「ワカル、オモシロイ、タメニナル」講義ができるよう、自分のために(?)ががんばります。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

絶対に教えません。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

まだ「人生を変えた1冊」に出会っていません。むずかしい本を読んでいると眠くなるからでしょう。そのかわりに、最近、面白く読んだ小説を三つあげます。(1) 井上靖『天平の甍』(新潮文庫) …僧、業行の告白「自分で勉強しようと思って何年か潰してしまったのが失敗でした。自分がいくら勉強しても大したことはないと早く分かればよかったんですが、それが遅かった」にはドキッとしました。私の場合、もっと遅かったからです。(2) 円地文子『女坂』(新潮文庫) …話の最後で主人公の倫(とも)が病床で衝撃的な言葉を吐きます。これを英語で何と訳すのかと思い英訳本を見たところ「dump it」とありました。(3) 子供向けの本 Dahl『Matilda』(Puffin) …“She had one of those unfortunate bulging figures where the flesh appears to be strapped in all around the body to prevent it from falling out” という表現に大笑いしました。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

最近、口ずさむ曲は、キャロル・キング『You've got a friend』です。だれかが言っていましたが、音楽にはレディー・ガガ以上のものがあると思います。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

たくさんの映画からいろいろなことを知りました。たとえば、『東京物語』=人間関係のはかなさ；『生きる』=死ぬための生きた証し；『フラ・ガール』=働く意味；『たそがれ清兵衛』=貧困のなかのプライド；『千と千尋の神隠し』=子供時代の輝きなど。良い映画をたくさん観ないと立派な大人にはなれません。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

先日、外国人向けの日本語教材を探しているときに、YouTube で『なんだか泣けるCM』（大和田伸也，黒田福美出演）を見つけました。これを観て素直に泣ける人に来てほしいと思います。動画の下にコメントがあり、「これを観て『つまんね』とか書いている人，つまんない人間ですね」に共感しました。他のコメント「こんな綺麗なみーちゃんだったら…」と、「ああゆうメッセージを新聞に出すにはいくらかかるのですか」には笑いました。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

月並みですが、目標を立ててチャレンジしよう。ゼミや部・サークル，アルバイトなどにおいて，何らかの役割を引き受けて，目標を立ててチャレンジしてください。チャレンジの成否にかかわらず，その経験のなかで「感じたこと，考えたこと，学んだこと」をノートに書きだすことをおすすめします。もちろん，ゆっくり音楽を聴いたり小説を読む時間も貴重ですが，大学生活のぜんぶをそのように過ごすのはもったいないと思います。「がんばらないとソンだよ」（ゴルファー杉原輝雄さんの口ぐせ）。



永廣 顕 (えひろ あきら)

東京大学経済学研究科応用経済学専攻博士課程
財政学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

現代日本の財政・金融政策の政策形成過程を解明することが現在の研究テーマです。現代日本の財政・金融政策の特質は 1920 年代から戦時期にかけて形成されたのではないかという問題関心からこのテーマを選び、大学院時代から研究を続けています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

経済学を学ぶきっかけとなったのは、大学受験の時に受験科目の一つとして「政治・経済」を選択したことです。

経済学の魅力は、世の中全体を見る目が養われるところにあると思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

大学生になる前のことですが、現役の時に大学受験に失敗したことです。受験に失敗したことは「挫折」でしたが、一年間の浪人時代(予備校での勉強、予備校の寮での共同生活など)に学び得たものは、その後の人生において大きな「糧」となりました。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

自分が持っている専門的知識や考え方を、一度しかない限られた時間の中で学生に伝える場であると認識しています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

楽しかったことはいろいろありますが、最近では、ゼミ生から誕生日を祝ってもらったことがとても嬉しかったです。辛かったことは、着任して7カ月後に阪神・淡路大震災に遭ったことです。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

人生を変えたという本にはまだ出会っていないと思います。

新入生に薦めたい本としては、弘兼憲史『気にするな』（新潮新書、2010年）、坪井伸吾ほか『子どもたちよ、冒険しよう』（ラピュータ、2010年）、泉通博『人生をプロジェクトマネジメントしよう！』（ディスカヴァー・トゥエンティワン、2005年）をあげておきます。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

十八番ではないですが、最近は無沙汰しているカラオケで歌うのは、「GOLDFINGER' 99」、「二億四千万の瞳－エキゾチック・ジャパン－」、「哀愁のカサブランカ」です。

好きな曲は、「LOVE SONG」、「約束の場所」、「チェリー」です。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

「ノッティングヒルの恋人」、「愛と青春の旅立ち」「サウンド・オブ・ミュージック」です。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

何事にもけじめをつけて行動することを望みます。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

勉強やクラブ・サークル活動など、「甲南大学」の中で自分の興味、関心を見つけて、4年間それに精一杯打ち込みましょう！大学の授業は難しいと思いますが、前向きに取り組むことでものの見方が拡がり、必ず成長や発展につながると思います！



岡田 元浩 (おかだ もとひろ)

同志社大学院経済学研究科博士後期課程
経済学史

1. 先生の研究テーマは何ですか？

経済学の歴史研究。現在は労働理論史の批判的研究に取り組んでいます。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

お前は経済学が好きかと問われれば、好きとは素直に答えられません。ただ、好き嫌いに関わらず、良くも悪くもわれわれの社会生活に密着したこの学問を学ぶ価値は十分あります。文学部生であった僕が経済学に転じたのも、その事をおぼろげながら知ったからです。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

挫折の繰り返しばかりで、枚挙にいとまがありません（学業、対人関係、恋愛……）。挫折の前提には必ず努力がありますが、学生時代は己（おのれ）や世の中というものを知らぬ不効率な努力ばかりしていました。しかし、たとえ勘違いな努力であったとしても、幾十年を経て振り返ると、何もしないよりはその後の自分の糧になったと感じています。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

可能な限り入念に準備を行い、可能な限り力を込めて話す場。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

講義にクリーニング屋のラベルが付いたままのジャケットを着て行き、学生達に笑われたこと。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

ご質問のように「人生を変えた本」なるものがよく取り沙汰されますが、僕自身に関して言えば「人生を変えたように思わせた本」はあっても、本当の意味で人生を変えた本はこれまで1冊もありません。人生は本によって変えられるほど安易ではなく、自らの実体験を重ねて少しずつ変わっていくものだと思います。だからといって人生にとって読書が無意味だなどと言っているわけではありません。人生と読書の関係はむしろ逆で、実生活上の経験を積んで人生の広さと深さを知るにつれ、それをより明晰に、あるいはより芸術的に表現した本と出会い、味わい、自分の理解力を高める。これが人生における読書の最大意義だと考えます。

新入生に薦めたい本は、論文・レポートの書き方に関する解説書。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

あいにくと僕はこれまで数回程度しかカラオケで歌ったことがなく、また自分の歌唱力にも全く自信がないので、十八番といえるようなものはありません。好きな曲は、John Lennon の “*Imagine*”。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

小津安二郎監督の『東京物語』（1953年）。僕は取り立てて映画好きではありません。ただ、『東京物語』だけは数十回は見えています。そして何度見てもその素晴らしさに感涙せずにはられません。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

色々ありますが、1番に求めるものは「公私の区別。」普段の交友関係をそのままゼミの場に持ち込んではいけません。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

友達づきあいは大切だが、それに流されず、自分が本当にしたいことをやり、正しいと思うことを言うこと。いわゆる、和して同ぜず。



奥田 敬 (おくだ たかし)

慶応義塾大学大学院経済研究科博士課程
経済学史

1. 先生の研究テーマは何ですか？

「18世紀ナポリ啓蒙」

もう少し具体的にいえば、アダム・スミスから始まる(とされている)のとは違う〈経済学〉の可能性(初心)の探求。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

第一志望(中国文学科)に入れず、経済学とつきあうことになりましたが、得体の知れぬところが魅力でしょうか？

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

アジアからヨーロッパ(地中海世界)に「転向」したこと。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

読書の手引き。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

着任して間もない頃、熱心な学生諸君が開いていた研究会に参加させてもらったこと。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。
また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

Venturi, Franco, *Italy and the Enlightenment: Studies in a Cosmopolitan Century*, edited with an introduction by Stuart Woolf, New York University Press, 1972—これで卒論のテーマが決まりました。

アジア(中国)が気になる人には『論語』を
西洋(アメリカ)が気になる人には『聖書』を
そして経済が気になる人には(マルクスの)『資本論』をお薦めします。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？
カラオケはしませんが、中島みゆき。

8. 先生の好きな映画は何ですか？
1954年(第1作)の『ゴジラ』。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？
《こんな時代だから古典を読もう》。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。
《Es irrt der Mensch, solang' er strebt.》(Goethe, *Faust*)
(人間は、努力する限り、迷うものだ。)

草野 正裕 (くさの まさひろ)

神戸大学経済学部 同大学院経済学研究科
日本経済史

1. 先生の研究テーマは何ですか？

数量経済史、近世日本マクロ経済史ということになっています。

もう少し具体的に書いてみます。まず近世日本の物価や賃金、反当収量、貨幣相場などを古文書などから拾い集めます。これらをコンピュータ処理して、近世日本の市場経済や地域差について構造と変動といった観点から、経済理論を手掛りにもっともらしく理屈をいうということになります。このテーマを選んだ理由は、歴史史料を読んで整理すること、数学、統計学、経済理論、コンピュータなどが下手の横好きで、それでもできるだけ歴史を史実にもとづいて論理的に構成したかったからです。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

申し訳ないのですが、経済学がおもしろいと思ったことはなかったのです。私は歴史と物理・数学が好きでしたが、経済学にはあまり興味が湧きませんでした。それでも経済学部に進学したのは、商社に就職して外国に行きたいと思っていたからです。

私にとって経済学とは、人間とは何か社会とは何かということを考えるときの「ひとつの」手掛りだったのではないかと思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

クラシックギターの練習、麻雀、将棋。しかしいずれも上達しなかった。勉強もかなりしました。すでに古典を読む人は減っていましたが、しかしもっと古典（たとえばマルクスやシュンペーター）をたくさん読んでおけばよかったかもしれません。

というより、もう一度人生をやり直せるのなら、（才能に恵まれたうえで）物理か数学の研究者になりたいと思います。あるいはピアニスト、バイオリニスト、または碁打ち、将棋指し……。組織は苦手なのかなと思います。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

平生鈞三郎のことばに「甲南学園の教育方針は、人間の個性といふものを重んじて、個性に従って独創力を発揮させる、考へさせると云ふ方針で……」とあります。まずは少しでもこのように心掛けたいと思っています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

すこし質問からはずれるかもしれませんが、甲南大学の印象について書かせていただきます。

甲南大学は、昔から「坊っちゃん学校」、「ぼんぼん大学」と呼ばれ、裕福な家庭の子息が多いというイメージがあり、今もなおこのステロタイプは拭いがないと思われまふ。創設当初の時代の雰囲気、即ち、大正デモクラシー、リベラルな気風、教養主義などの影響の下に、今もなお規則よりは自由、画一的であるよりは個性の伸長、実学よりは教養といったイメージが強いのではないのでしょうか。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

そういうものはありませんが、あえて言えば

- 1 ヒルティ『眠られぬ夜のために』(岩波文庫)
- 2 『徒然草』
- 3 サムエルソン『経済学』(岩波書店)

1、2は若いときに面白いかどうかはわかりません。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

多分、「白い花の咲く頃」(作詞：寺尾智沙、作曲：田村しげる、唄：岡本敦郎)。みなさん知らないと思います。YouTube で聴いてください。

<http://www.youtube.com/watch?v=PDnPqjcBAo8>

日本のものに限れば、ここ十数年では、宇多田 ヒカル、浜崎あゆみ、椎名林檎、ゆず、氷川 きよしなどの CD を買ってきました。それ以前では、中森明菜、中島 みゆき、今井 美樹、安全地帯(玉置浩二)などを聞いていたようです。もっと以前は……。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

書ききれませんが例えば、「シンドラーのリスト」、「硫黄島からの手紙」ほか、スティーヴン・スピルバーグ監督(製作)の作品。「ルードヴィッヒ(2世)」ほかヴィスコンティの作品。中国ものでは「ラストエンペラー」。フランス映画では「シェルブールの雨傘」、ラストシーンがなんとも切なくやるせない。カトリーヌ・ドヌーヴが美しかった。当時芳紀まさに 21 才。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

そのようなものはありません。甲南経済に入学された方なら、「来るものは拒まず、去る者は追わず」というスタンスです。教育面で何かお役に立てればと思っています。ゼミ募集に際しては、試験も面接もやっていません。むかし、志望者が募集定員を超えたときは、抽選で決めていましたが、さすがにこれは良くないと思い、その後は成績を参考にしています。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

経済学を学ぶと多くの経済の知識が得られ、さらには経済現象を論理的、体系的に考えることができるようになると思います。お望みなら結果として、日常の経済活動をうまくやってゆくのに多少はお役に立つでしょう。



高 龍秀 (こ よんす)

大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程
アジア経済論

1. 先生の研究テーマは何ですか？

広くみるとアジア経済。その中でもサムスンなど韓国の企業を研究しています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

大学院受験準備の時にであった指導教授がとても魅力的な先生で、経済学を真剣に学ぶようになりました。

経済学の魅力は社会をより広く、深く見られるようになることだと思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

4年になって、サークルのリーダー的な役割をになることになりましたが、うまく運営できず悩んだことがあります。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

ふと新しい発見がある時間です。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

最初のゼミで、アメリカンフットボール部の学生がとてもユニークで、波長があって今でもよくあっています。

6. 先生の人生を変えた 1 冊を教えてください。
また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。
本多健吉『低開発経済論の構造』

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？
上田正樹「悲しい色やね」

8. 先生の好きな映画は何ですか？
「パッチギ」

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？
元気なこと。たくさんしゃべること。決められたことはちゃんと実行すること。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。
大学時代に大切な友達を作りましょう。授業にはなるべく出て話を聞きましょう。



小島 修一（こじま しゅういち）

大阪市立大学大学院経済学
研究科経済史専攻博士課程
西洋経済史

1. 先生の研究テーマは何ですか？

西洋経済史、特にロシアの経済史、経済思想史です。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

学部時代に、徐々に学問の面白さにとりつかれたことがきっかけです。
経済学は「世の中」の動きを理解するうえで本当に役立つ学問です。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

特に大きな「挫折」はありませんでした。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

学問の面白さ、楽しさを伝えるための場と考えています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

阪神淡路大震災で大学の校舎の約半分が崩壊し、また自宅も全壊したことです。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

「人生を変えた1冊」というものはありませんが、マックス・ウェーバーの著作からはいつも大きな知的刺激を受けています。お薦めは、ウェーバーの『職業としての学問』です。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

最近好きな曲は、ラヴェルの「ボレロ」です。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

黒沢明の「七人の侍」「生きる」とジョン・フォードの「わが谷は緑なりき」です。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

学生時代に自分の将来設計を考えることです。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

新入生へのメッセージは私のエッセイに書きましたので、是非読んでください。



後藤 励 (ごとう れい)

京都大学大学院経済学研究科
医療経済学 社会保障論

1. 先生の研究テーマは何ですか？

「医療経済学」とか「健康経済学」といいます。人々がより健康になるために、どのようにお金やモノや人を使ったらよいかを考える、経済学の一つの分野です。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

学部時代に所属していた医学部には、医療にどれくらいお金や人をかけたらよいかを考えることを避ける雰囲気がありました。しかし、実際にはたくさんの方が、お金と時間をかけて人の命に関わる仕事をしています。医療に対して、生物学などの理系の学問でもなく、哲学などの他の文系の学問ではなく、きっちりトレードオフを考えて何かを決めようとする経済学からの分析が必要だと、学生時代に感じたことです。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

激しくふられたこと。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

学生のみならず時間をかけて勉強したことのほんの一部を、出来るだけ短い時間で分かってもらえる機会。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

ゼミ生を連れて、東京の甲南卒業生の大人の前でプレゼンテーションを行いました。その時ゼミ生がたくさん批評を受けていたのを見て、自分の至らなさを感じたこと。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

とにかく、色々な分野の本を読んでほしいと思います。なかなか本を薦めるのはむずかしいですね。今年は、高橋昌一郎（2008）『理性の限界』講談社現代新書をお薦めします。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

カラオケって本当に行かなくなりました。歌うより飲むのが好きです。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

いろいろあるのですが・・・ふと思いついたのは「生きる」(1952年) 監督：黒澤明

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

ゼミ活動の中で、まずは、他のメンバーと自分を一生懸命比べること。その中で、自分の得意分野と不得意分野を認識し、自ら努力すること。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

4 年間はあっという間です。本当です。そして就職活動のことも考えると、自由な時間は 2 年半くらいしかありません。「これをやれば必ず充実すること」などありません。とにかく試行錯誤を続けてください。



小林 均 (こばやし ひとし)

一橋大学大学院経済学研究科
経済政策及び経済事情専攻博士課程
公共経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

持続可能な社会保障制度と税制

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

小学校時代、野球好きな教師が「後樂園」の「後楽」の真の意味を教えてください、(住まいが近く、母親から聞いた「貧乏人は麦を食え」と言った)内閣総理大臣池田勇人が高度成長の所得倍増計画をぶち上げ、高校時代の「政経」の授業で「経済学」の意味を知り、軍人上がりの英語の教師に、公立高校であったためか、「君たちは国民の血税で教育を受けているのであるから、将来国民に還元すべき」と言われ、そして「経済の状態がよいことが人々の幸せにつながる」とおぼろげながら考えるようになり、商学部にも法学部にも関心がなく、いわんや文学部は眼中になく、理系は遺伝子からして有り得ず、経済学部に進みました。

今のような経済の状態が良くない時こそ「経済の状態がよいことが人々の幸せにつながる」と思い、経済全体の動き、マクロ経済の動きを知ることの重要性を確認し、一方費用と便益、効率性と公平性、といった観点から対象を捉え、そして判断すれば、それほど誤った結果にならないし、また対象によっては、この「常識」で対応できないこともわかってくる。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

「挫折」の意味ですが、「あるものを目指して、100%思い通りにならなかった」というのであればありません。その後はあるかもしれませんが、「切り替え」が速いので、あまり意識していません。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

加齢を重ねると、自分の学んだこと、理解したことを、しっかりと伝える、それによって、何らかの意味で、学生諸君にプラスになれば、と「講義」を位置づけています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

1998年度着任ですが、自分のことで、これとあってありません。そろそろ「忘れる」ことを「仕事」とする年齢になりましたのも原因かもしれません。強いて挙げれば、福知山の事故です。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

人生を変えた1冊はありませんし、薦めたい本もありません。自分の生き方が、一つ一つを丁寧に、そして積み上げていくことと考えていますので、そうした中で巡り合った書籍等すべてが自分に影響を与え形成してきたと思います。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

最近カラオケにはご無沙汰です。どうしても「知り」たいならば、小林ゼミに入って、カラオケコンパを「仕切ってください」。小林ゼミに入るという「コスト」をかけていただけるのならば、「コスト」は回収できると思います。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

幼少の頃の、「24 の瞳」、「しいのみ学園」、初回の「ひめゆりの塔」、「ピノキオ」「ダンボ」等のデズニー映画、から始まり、邦画では松竹、東宝、大映、日活、新東宝、洋画では「意味」もわからず、姉、兄とともに「慕情」「真昼の情事」「エデンの東」、大学生時代は「意味」を求めて、フランス映画、イタリア映画、やや難解な映画、アートシアターギルドの邦画、問題作をみましたが、院生になると映画とは自然と距離が出来ました。6. と同じように、「何かと特に」ということはありません。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

人生、基本は「読み」「書き」「算盤」と考えます。もちろん人によって、そのレベルは異なりますが？「読み」「書き」「算盤」が出来れば、人に伝え、人を理解し、人と交わり、日々の生活を「やりくり」していけるのではないのでしょうか。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

遊ぶ金のためだけのバイトはしないこと。経済的な特別な理由を除いて、講義期間中アルバイトは週 3 日まで。一生その時々を与えられた条件の下で文章を書く必要性に迫られるものです。そのためにも本を読むこと、次第に文章は書けるようになるものです。大学生活は短いです。将来の目標を早めに設定し、それに向けて、計画を立て、我慢強く努力すること。人生その繰り返しです。



小山 直樹（こやま なおき）

名古屋市立大学大学院経済学研究科
博士後期課程
統計学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

日本の国際環境協力の実際について調べています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

経済学を学ぶきっかけとなった出来事は、高校3年になって進路選択を考えたとき、「世の中を動かしている一般的な理（ことわり）を学んで、社会に関する洞察力を身につけるには、どの学問を学ぶのが早道か？」という設問を設定し、熟慮した結果、「経済学である」と結論したことです。

経済学の魅力は、社会科学分野の中でもっとも精緻な理論体系を持っていることです。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

自動車教習所で最初の実習試験を不合格になったことです。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

一般論としてはメシの種ですが、統計学の講義は、一人でも多くの学生に統計学的なもの見方・考え方を身につけてもらう機会だと考えています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

2010年のインナーゼミナール大会のグランプリで、参加した2チームが両方とも入賞したことです。とくに、優勝チームが出たのは初めてでした。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

島崎藤村の「破戒」です。かなり暗いですが、インパクトは十分です。

新入生に薦めたいものはとくにありませんが、隆慶一郎の「吉原御免状」はおもしろいですよ。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

歌はもっぱら聴くだけで、自分では歌いません。

好きな曲は、山下達郎の「LOVELAND,ISLAND」です。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

黒澤明監督の「用心棒」と「椿三十郎」です。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

自分の未来の為に精一杯努力する気概です。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

「マイペース」で行こう！



杉村 芳美 (すぎむら よしみ)

東京大学大学院経済学研究科
理論経済学専攻博士課程
経済体制 社会経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

経済体制を、社会の中にある経済という視点から研究しています。
なかでも、労働・仕事のあり方に関心があります。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

高校生の時に、ベトナム戦争や文化大革命などの出来事があり、経済・政治に関心をもつようになりました。経済学の魅力は、社会を説明できるような気持ちになれることでした。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

在学中に、大学紛争がありました。いろいろな立場の者がいて、クラスの友人たちがバラバラになっていく感じがあり、やるせない思いをしました。もっとも、今は仲良く一同に会して同窓会をするようになっています。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

学生のみなさんとの楽しくかつまじめなコミュニケーションの空間。テンションのあがる場です。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

やはり、阪神淡路大震災のことですね。一人ひとりの指導学生たちへの安否確認は、緊張する仕事でした。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

カール・ポラニー『大転換』東洋経済新聞社(研究の方向を変えるきっかけになりました)新入生に薦めたい本では、斎藤孝『1分で大切なことを伝える技術』(PHP新書)です。

考えをまとめる力を身につけよう。あと、斎藤孝さんの本をもう一冊。『子どもに伝えたい〈三つに力〉』(NHKブックス)です。もちろん、みなさんにも伝えたい力です。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

カラオケはやらないですね。好きな曲は、ビートルズの“When I’m Sixty-Four”です。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

とりあえず「ディアハンター」をあげておきます。みたときの強い衝撃を忘れません。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

いちばんは、積極的な参加姿勢を見せてくれることです。世の中(世界)への知的好奇心をもって、いろいろ話し合い、考えを掘り下げていくことができれば、ゼミは大きな力を与えてくれるでしょう。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

大学生活は、人生で2度とない貴重な4年間です。自己の成長のために充実した過ごし方をしてください。いろいろな文化に触れ、いろいろな世代と交流をもち、自分の世界を意識して広げ深めましょう。本を読み、新聞に目を通し、TVのニュースやドキュメンタリーなどを見るようにしましょう。そして友人たちとの絆を広げてください。それらすべてから、将来の自分の道が見えてくるでしょう。



柘植 隆宏 (つげ たかひろ)

神戸大学大学院経済学研究科博士後期課程
環境経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

環境経済学です。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

経済学部に入ったため、経済学を勉強し始めたのですが、経済学部を選んだのにこれといった理由はありませんでした。社会科学系の学部であればどこでもいいと思っていましたので、経済学部に進学したのは本当にたまたまでした。真剣に勉強してみて、環境問題をはじめとした様々な社会問題を考えるうえで経済学が強力な道具であることに気づき、魅力を感じるようになりました。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

大学時代は何もがんばらなかったので、挫折はありませんでしたが、大学院に入って真剣に勉強するようになり、挫折を経験するようになりました。人生が嫌になるほどの大きな挫折はありませんでしたが、例えば、一旦研究にとりかかってみたものの、当初の目的を達成することができず、妥協の末、中途半端な成果を発表するといった、研究者として恥ずかしい経験をしたりしました。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

社会問題に関心を持ってもらうきっかけであったり、考える力を養う場であったりだと思っています。退屈に感じることや難しく思うこともあると思いますが、社会に出て直面する課題の多くは、とっつきにくく、手ごわいものだと思います。それらの問題に正面から、粘り強く取り組むことができるようになるためのトレーニングの場として、大学の講義は学生のみなさんにとって大切なものだと思います。とっつきやすいことにしか関心を持ってない、といったことにならぬよう、講義を利用してしっかりと鍛錬して下さい。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

毎年、インナーゼミナール大会やアクティブスチューデントプログラムの直前になると、発表の準備をする学生につき合っ、遅い時間まで議論をしたり、セミナーハウスに泊り込んだりします。大変ですが、とても楽しい時間です。どの年も、あの熱気とせわしない雰囲気が一番印象に残っています。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

まだ、人生を変えるほどの本には出会っていません。残念なことに、初期の段階で経済学に苦手意識を持ってしまった新入生のみなさんには、スティーヴン・D・レヴィット、スティーヴン・J・ダブナー著、望月衛訳『ヤバい経済学』『超ヤバい経済学』などを読んで、経済学のイメージ（先入観）を変えてもらうのがいいと思います。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

これと言ってないです。気になったものを手当たり次第に聞いています。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

「ディープ・ブルー」です。自然のすばらしさを再認識させられます。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

スキルアップへの意欲と社会への関心です。ゼミでは、社会に出て必要となる種々のスキルを身につけるためのトレーニングを行います。それは、もちろん学生自身のスキルアップのためですが、同時に社会に貢献できる人材を育成することを目的とした取り組みでもあります。ゼミ生には、社会を良くしたいという野望を持って一生懸命に勉強してもらいたいと思っています。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

高い学費を払うわけですから（機会費用も大きいです）、もとを取るつもりで貪欲に学んで下さい。



寺尾 建(てらお たける)

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程
理論経済学 マクロ経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

——景気循環と経済成長のメカニズムを明らかにすることです。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

——広中平祐『学問の発見』（佼成出版社，1982年）を読んで，経済学部への進学を決意しました。経済学の魅力は，「クールでドライな側面とホットでウェットな側面とをあわせもつこと」と考えています。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

——「挫折（setback, breakdown）」ということであれば，大学院の修士課程2年目の夏のある日，いったん壊れてしまいました。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

——教えるためのものではなく，育てるためのものだと考えています。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

——すでに桜が開花していた時期のある日の夜，雪が降ったことです。降る雪が，桜の花びらのように見えました。それは，生まれて初めて目にする光景でした。図書館前の桜の樹の下で，しばらく立ち止まってしまいました。着任8年目が終わる，2010年3月下旬のことでした。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

——川原栄峰『哲学入門以前』（南窓社，1967年）です。父親の書棚にあるのを見つけ、高校2年生のときに初めて読みました（今でも、年に1回は読み返します）。現在でも入手可能です。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

——カラオケには、これまでの人生で計10回も行っておりません（なので、十八番みたいなものはありません）。好きな曲は、たくさんありますが……ところで、この質問は何を知りたいためのものなのかな？

8. 先生の好きな映画は何ですか？

——これまでに観た回数が最多であるのは、「スター・ウォーズ」シリーズです。初めて観たのは、10歳のときです。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

——相手がゼミ生であろうとなかろうと、そして、それが何であれ、教員が学生のみなさんに何かを求めてはいけないと考えています（なので、「自分のゼミ生」のような表現にも違和感があります）。

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

——入学おめでとうございます。まずは4年間、無事で、健康でいてください。



中島 清貴 (なかしま きよたか)

大阪大学経済学研究科後期博士課程
応用計量経済学 金融論

1. 先生の研究テーマは何ですか？

日本の金融に関わる諸問題を分析しています。最近は、公的資金注入の効果を分析しています。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

経済学部にはしか入れず、『嫌々』、経済学部に入ったので、当初、経済学の勉強は大嫌いでした。学部時代に恩師に勧められて経済学の大学院に行ったことが経済学を学ぶきっかけとなりました。あと、経済学の魅力は、決まりきった答えが無いことです。自然科学のように美しく体系だった学問である反面、社会に生きる人達の様々な情念を引き受けながら、いろいろな考え方や答えを認めうる『度量の広さ』がこの学問にはあると思います。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

自分の『居場所』だと思い込んでいた組織が、『聞き心地の良い言葉』を並べ立てる人々に骨の髄までしゃぶられ、最後は、ペンペン草も生えないほどに、その『土壌』が腐っていくのを目の当たりにしました。『知識の無い自分』がとても惨めに感じられたのを今でも思い出します。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

『仕事場』です。それ以上でもそれ以下でもありません。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

私は大阪の下町で育ったのですが、幼少の頃からの親友が、『ヤクザ』のような格好で僕の講義を聞きに来たことです。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

難しい質問です。でも、僕の人生を変えた1冊をしいてあげるのであれば高校3年生の時に読んだ村上春樹さんの『世界の終わりとハードボイルドワンダーランド』です。読書をするきっかけになった本であり、この本と出会わなければ今の僕は存在しなかったでしょう。薦めたい本というのはないのですが、最近とても感動した本は、コーマック・マッカーシーという米国人作家の書いた『ザ・ロード』という本です。終末の荒廃した世界で親と子が互いだけを支えに生きていくお話です。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

難しい質問です。大学生のときは、John Lennon がとても好きでした。ちなみに、就職後、視力が急激に悪くなったとき、最初に購入したメガネのメーカーは John Lennon です。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

難しい質問ですが、最近だと『ザ・ロード』という映画はとても良い映画だと思いました。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

ゼミ生に限らず、僕は、勉強が出来るか出来ないかで人を評価することはないです。自分なりに何かを追い求め、ひたむきに生きようとしている人と同じ時間を費やしたいです。そうした人は学生さんであってもとても尊敬します。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

言われたことしか出来ない人間は、役に立ちません。自分で自分の道を切り開いてください。あとは、体を鍛え、集団の中で協調性を磨き、本を読めば良いでしょう。



林 健太 (はやし けんた)

大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士後期課程

ネットワーク経済学 電気通信 公共政策

1. 先生の研究テーマは何ですか？

情報通信産業 → アミューズメント産業（特にカジノ）の分析にシフトしつつあります。

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

父が経済学者だったので。もっとも、自分が大学院に進学するまで、父が何を研究しているのかまったく知りませんでした（笑）
経済学のどこが魅力的なのかは、未だによく分かりません。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

小さいときから、受験というもので第一志望校に合格したことがありません。ただ、振り返ればすべて結果オーライな人生です。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

趣味の一環です。特にゼミは（笑）

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

妻をゲットしたことです。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

ロバート・キヨサキ著『金持ち父さん 貧乏父さん』筑摩書房。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

最近、ほとんどカラオケには行かなくなりました。Mr. Children と槇原敬之が好きです。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

「オーシャンズ 11」、「Lucky You」、「ラスベガスをぶつつぶせ」。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

いつかは林ゼミ卒業生から、日本を代表する企業の社長さんが表れることを期待しています。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

このような時代だからこそ、人生を楽しむ方法を真剣に考えて欲しいと思います。



藤本 建夫 (ふじもと たてお)

京都大学大学院経済学研究科博士課程
現代ヨーロッパ経済

1. 先生の研究テーマは何ですか？

戦間期ドイツの経済思想
経済学から見た阪神・淡路大震災

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

大学の先生との出会い。
経済学の魅力は思考する習慣がつくこと。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

楽しく下宿生活を送っていたから深刻な「挫折」の記憶はない。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

研究してきたこと、研究しつつあることを学生に伝えること。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

何といっても阪神・淡路大震災の衝撃。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

レプケ『ヒューマニズムの経済学』とウェーバー『宗教社会学』。経済社会の思考方法を教えられた。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

カラオケに行く習慣はない。

8. 先生の好きな映画は何ですか？

渥美清の「寅さん」シリーズ。

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

自分の頭で良く考えること。

10. 最後に、甲南大学経済学部 1 回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

大学に入って経済学を学び始める時、ハンディーもなければ偏差値もないのだから、スタートをしっかり切ることが大切です。



古川 颯 (ふるかわ あきら)

京都大学大学院経済学研究科博士課程
金融論

1. 先生の研究テーマは何ですか？

金融・金融政策・経済学史

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事はなんですか？

また、経済学の魅力はなんですか？

経済学を学ぶきっかけとなったようなものはない。内外の経済活動の相互依存関係、因果関係を分析することは大きな魅力。

3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

特になし。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

授業を理解してもらえるための真剣勝負の場。

5. 甲南大学経済学部に着任されて以来、最も印象に残っているエピソードを教えてください。

着任した年の最初の金融政策の授業で、張り切って教室に出かけたら、広い教室に学生が誰一人おらず、一瞬教室を間違ったのではないかと思ったこと（1限の授業で雨が降っていたことが一つの原因だったようだ（しばらく待っていたら何人かの学生がやってきた））。

6. 先生の人生を変えた1冊を教えてください。

また新入生にぜひとも薦めたい本を教えてください。

1冊の本で私の人生が変えられたことはない。ただし、学生時代に多くの本を読むことは極めて大切で、本を読む習慣（そして毎日の新聞の政治・経済欄を読む習慣）を早く身に付けたい。

7. カラオケの十八番、または好きな曲は何ですか？

「あずさ2号」、「世界を賭ける恋」、「小樽の人よ」

8. 先生の好きな映画は何ですか？

「ノッティングヒルの恋人」（6回ほど見た）

9. 先生が自分のゼミ生に求めるモノは何ですか？

「行けるところまで行ってみよう」の精神（沢木耕太郎『深夜特急』新潮文庫、参照）

10. 最後に、甲南大学経済学部1回生として入学した新入生にメッセージをお願いします。

「よく学びよく遊べ」



森 剛志（もり たけし）

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程
所得分配 経済統計学 ミクロ経済学

1. 先生の研究テーマは何ですか？

家計の経済、労働経済、社会保障

2. 先生が経済学を学ぶきっかけとなった出来事は何ですか？

また経済学の魅力は何ですか？

（最初の質問に対する答え）

政治経済学部出身だったので + あこがれていた教授がいたから。

（2つめの質問に対する答え）

少し先の時代を、ほぼ正確に予想できること + 現在起こっていることを冷静に判断するツールを与えてくれること。

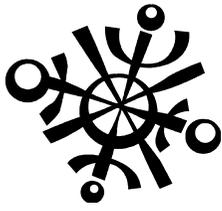
3. 先生が学生時代に経験した「挫折」のエピソードを教えてください。

学生時代を高校まで延長できるなら、それは「大学受験」でしょう。私は、18歳当時、視野が狭く、日本に大学は「東大しかない」と考えていました。また、東京へのあこがれもありました。

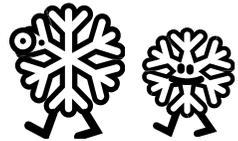
東京へ行くことはかありませんでしたが、東大は2回受けても合格しませんでした。これは、かなりのショックで、早稲田に行っても全く母校愛を持ってませんでした。ただ、今は少し異なる考えを持っています。

4. 先生にとって大学の講義とは何でしょうか？

あこがれですが、期待を高め過ぎると、失望します。お分かりのように、先生も人間ですから、私語がなく聞いてもらえると、もう少しこのようなことも教えてみようかなと思います。



新入生の みなさんへ





甲南大学経済学会について

経済学会とは？

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。甲南大学経済学部
に入学した皆さんは、同時に「甲南大学経済学会」の会員となりました。**甲南大学経済学会とは専任教員・経済学部学生（EBA 総合コース除く）・大学院学生**で構成されています。経済学会は、経済学部教員・学生と相互にコミュニケーションをとりながら、皆さんがより良い大学生活を送れるように日々活動しています。

新入生の皆さん、ぜひ大いに活用して下さい。

学生評議員・学生スタッフ

それぞれ役職を決めた、学生評議員と学生スタッフが共同で活動しています。先輩・後輩同士でも気軽に会話ができる、とても和やかな雰囲気です。

定期的に評議員会を開きます。この場では教員評議員・学生評議員が企画内容等について意見を交換します。

主な活動内容

・総会

毎年5月に開かれます。今年度の活動方針・予算・評議員を決めるための大切な会です。みなさんの意見を聞くことが目的の1つであるので、「経済学会 会員」は原則出席となっています。

・講演会

昨年度は「夜回り先生」こと、水谷 修さんにお越しいただきました。講演会で、これからの学生生活に生かすことが出来る知識や考え方を吸収しました。

・ゼミ紹介（2回生以上対象）

後期から始まるゼミ I を選択する際の参考になります。参加できなかった人は、コモンルームでビデオを見ることができます。

・社会見学

工場・会社に見学へ行きます。現場に足を運ぶからこそ学べるものがたくさんあります。前年度は「グリコピア神戸」と「キリンビアパーク神戸」へ行きました。経済学部生であれば誰でも参加できます。

・経済学部インナーゼミナール大会

ゼミでの研究成果を発表する大会です。甲南大学経済学会で企画・運営する甲南大学経済学会の最大の行事です。

発表は誰でも見ることができます。2回生から本格化する『ゼミ』を知るためにもぜひ参考にして下さい。

経済学会に興味がある、もっと詳しいことが知りたい!!という方は

まずはコモンルームへ!!

5号館5F(5505)へ来てみて下さい。経済学部生専用のポット・電子レンジ・パソコンがあります。

4月は新入生を対象にお菓子の配布を行っています。また時間割作成のサポートやそれに関する質問にもお答えします。コモンルームに在室している評議員・スタッフに気軽に声をかけて下さい。また、HPもご覧下さい。

<http://www.eco.konan-u.ac.jp/home/gakkai/>

開室中は常時ドアを開けています。とてもオープンな雰囲気ですので、ぜひ一度経済コモンルームへ!!

経済学会評議員募集!!

経済学会では一回生の新しい評議員を募集しています。

ここでは経済学会会員がよりよい大学生活を過ごすことができるように、会員代表としてさまざまなサポートを行っています。また、数々の行事を開催しています。

評議員に興味がある方、大学に入って何か挑戦してみたい方、何かを企画、運営することが好きな方はぜひ一度気軽に見学にいらしてください。

興味のある方は一度5号館5階にある
経済コモンルームに!

図書館の利用について

◎図書館の概要

図書・ノートパソコンの貸し出しを行っています。静かな環境なので学習はもちろん、休憩場所としての利用にも最適です。リラックスしたいなあ・・・と感じたらココへ!!

奥には視聴覚コーナーがあり、DVDを自由に鑑賞することも出来ます。

開館時間		
	平日	土曜日
開講日	9:00～21:00	9:00～18:00
夏季休暇期間	10:00～16:00	休館
休講日	9:00～17:00	9:00～13:00

◎開架図書について

甲南大学は開架式図書館です。開架図書とは資料を手にとって見ることができ、実際の本を見ながら探すことができるものです。図書は、請求記号（分類番号・日本十進分類法）にしたがって、左から右へ、上から下へと並んでいます。

◎中山文庫について

故中山育雄氏（元中山製鋼所社長）が本学園のために寄附された基金の果実によって購入される図書で、1966（昭和41）年9月に開設されました。図書館ではこの文庫を学習の余暇にも利用できる親しみやすく気軽な文庫としたいとの考えから選書しています。



◎書庫資料について

図書館3階・4階は書庫です。蔵書検索(OPAC)で探している図書が書庫にある場合、学内OPAC横のプリンターから「検索票」を打ち出し、学籍番号・氏名を記入の上、学生証（または図書館・サイバーライブラリ利用証）を添えて2階カウンターで、館内閲覧または館外貸出の申し込みをしてください。

◎貸し出しについて

<1階・2階>

借りたい図書と学生証（または図書館・サイバーライブラリ利用証）を1階および2階カウンターの貸出受付に出してください。なお、「図書貸出機」でも貸出手続きができます。

<2階 参考図書・書誌コーナー>

参考図書コーナーにある百科事典、辞書、各種専門事典、書誌コーナーの図書は貸出できません。

☆図書館のおすすめ場所☆

図書館の地下には、図書館にあるあらゆる図書の閲覧、自学習など様々な場面に活用できる閲覧室という部屋があります。この部屋では、ノートパソコンを1階のカウンターで借りてきて作業をしている人やいろいろな人がいます。とても快適な部屋で居心地がいいので、1度行ってみてはどうでしょうか。

テスト前は空いている時間に変更があるので、ご自身で確認してください。

詳細は、図書館ホームページ

(<http://www.adm.konan-u.ac.jp/lib/index.htm>) をご覧ください。

◎雑誌館について

5号館の地階にあり、学術雑誌のバックナンバーと大学紀要を保存しています。

受付窓口はサイバーライブラリー(下記)にあります。利用の際には「雑誌閲覧票」に必要事項を記入し、館員に申し込んでください。

開館時間		
	平日	土曜日
開講日	9:00～18:00	9:00～15:00
夏季休暇期間	10:00～16:00	休館
休講日	9:00～17:00	9:00～13:00

サイバーライブラリーの利用について

☆サイバーライブラリーの概要☆

2001年4月に竣工した学習情報プラザ(5号館)3階にあり、社会科学系の学習用図書及びマルチメディア資料を整備しています。ゆったりとした学習スペース、ネットワーク検索やCD-ROM検索ができるマルチメディア学習コーナー、個人ブースからなる資格試験学習室、ビデオ・衛星放送コーナー等が利用できます。

なお、日曜日・祝日も開館しているので、ぜひ利用してください。

開室時間		休室日	貸出冊数／貸出期間(図書)
月～土曜日	9:00～21:00	8月12日～8月16日	学部生・大学院生・その他
日曜日・祝日	9:00～17:00	他の日は最新情報をご覧ください	5冊・14日

(<http://www.adm.konan-u.ac.jp/cyber/>)

情報教育研究センターの利用について

〈終日自由利用可能な教室〉

教室	開室時間	
242 教室	平日	9～18 時
	土曜	9～13 時
525 教室	平日	9～21 時
526 教室	平日	9～21 時
	土曜	9～21 時

上記以外に、授業がなければ使える教室もあります。開室時間については <http://www.konan-u.ac.jp/ku-kinds/eqp/time/> をご覧ください。

※また、長期休暇中は開室状況が変更されます。

随時掲載される情報教育研究センター開室日程をご参照ください。

〈パソコン教室で現在使用可能なソフトウェア〉

OS : Windows Vista、Vine Linux

総合ソフト : Microsoft Office 2007

ホームページ作成 : ホームページビルダーV12

〈プリントアウト、ノートパソコン貸出について〉

平成 22 年度現在の印刷枚数制限

資源の節約やエコロジーの観点から、印刷枚数に制限を設けており、年間 1000 枚が一人当たり 1 年間に印刷できる上限枚数です(教育・研究に限る)。情報教育センターはコピーセンターではありませんので、同一のものを何部も印刷することは禁止しています。同じものを複数部必要な場合は、各自でコピー機を利用して下さい。

※カラー印刷は 1 枚で 5 枚分としてカウントされます。

その他、詳しいことは情報教育センターのホームページ

(<http://www.konan-u.ac.jp/ku-kinds/index.html>) を参照してください。

【生協を利用しよう@西側の生協周辺地図】



注意：門を出て、学校西側に渡る際は、車に十分注意して横断してください。

【生協を利用しよう@購買部編】

生協の購買部は、中に入ると文具・飲食物などが売っているコンビニゾーンと、パソコン本体や、周辺機器などが売っている総合カウンターゾーンに分かれます。

●コンビニゾーン

・時間：平日 8:40～19:00、土曜日 9:30～14:00

大学生活では欠かせないものが揃っています。

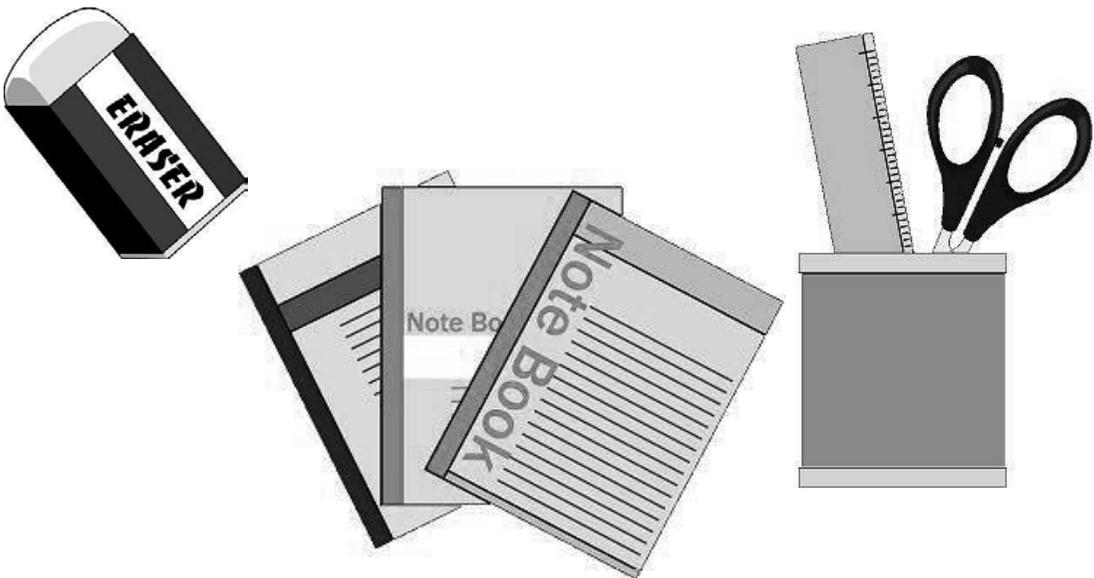
弁当やパン、お菓子、飲料をはじめ、文具、パソコン用品などが購入できます。弁当を温めるための電子レンジも設置しています。

●総合カウンターゾーン

・時間：平日 9:30～17:20、土曜日 9:30～14:00

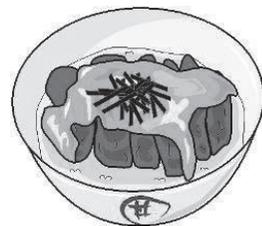
新入生向けに、ノート PC を売っています。また、購入者を対象に無料で保障サポートを行っており、インターネットサービスも受け付けています。

本体だけでなく、マウスやキーボード等の周辺機器なども揃っています。



【生協を利用しよう@食事編】

甲南大学での昼食を買える場所は、大きく分けて4か所あります。



●カフェ・パンセ

- ・時間：平日 9:30～18:00、土曜日 11:00～13:00
- ・場所：5号館1階

質の高い軽食が楽しめるカフェショップです。コーヒーやパン・ケーキの他にも、オリジナルの”カフェ丼”も売っています。

ブレイクタイムにはピッタリです。

●レストラン

- ・時間：平日 10:00～16:00、土曜日 休業
- ・場所：学友会館2階

レストランは、ステーキから和食、麺類、軽食まで幅広いメニューがあります。落ちついた雰囲気の中でゆったりと食事を楽しみたい時にお勧めです。

●食堂

- ・時間：2階 平日 8:30～19:00、土曜日 9:00～14:00
3階 平日 11:00～13:30、土曜日 休業
- ・場所：学友会館2階・3階

食堂は、メニューの組み合わせを自由に選べるセルフサービスになっています。朝から夕方まで営業していますので、朝食や夕食で訪れる人もいます。

●フードショップ

- ・時間：平日 10:00～15:00、土曜日 休業
- ・場所：学友会館1階

焼き立てパンや、お弁当、飲料などを多種用意しているテイクアウトフード専門のお店です。

【生協を利用しよう@その他のサービス編】

西門を出て右手にある建物の一階に、サービスカウンターと書籍部があります。
また、2号館地下1階には複写センターがあります。

●サービスカウンター

・時間：平日 9:30～17:00、土曜日 9:30～14:00

扉を入れてすぐのところにサービスカウンターがあります。ここでは、旅行のプランを立て、また、ゼミ合宿、ぶらり一人旅、夏休みの自動車合宿などの申し込みができます。予算・人数・日程に合わせて、プランと一緒に考えてもらえます。

●書籍部

・時間：平日 9:30～17:00、土曜日 9:30～14:00

甲南生が今読みたい本・雑誌など、人気の本が並んでいます。書籍だけでなく、教科書もここで買うことができます。見つからない場合は、インターネット（ふくろう書店 ぽーぽー堂）で注文し、レジで受け取ることができます。

また、ここで簿記検定、TOEIC、漢字検定など、様々な資格を申し込みます。

ちなみに、¥3,000 以下の本： 5%OFF

¥3,000 以上の本：10%OFF

雑誌：10%OFF

●複写センター

・時間：平日 9:00～17:00（土・日曜 休業）

研究論文からクラブサークルのチラシまで各種印刷をしています。

Career Center

キャリアセンターって？

—皆で利用しませんか？—

1年次

○ベーシックキャリアデザイン

就職や進学などの将来を見据え、進路選択を行うために必要とされる基本的な力を、人間関係を軸とした講義の中で養っていきます。

○インターンシップ・ボランティア

企業や団体、地域社会と連携した直接的な社会体験や就業体験より、働くことの重要性や社会人としてのマナー、社会の求める能力・知識を学びます。

自己発見

2年次

○キャリアゼミ

1年次で学んだ事をさらに発展させたもので、引き続き将来の目標を実現するためのコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、チームワーク力などを向上させることを目標とします。

進路選択

3年次

○プラクティカル・キャリアデザイン

2年間で学んだことを基礎としながら自分に適した進路を選択し、進路決定のためのプロセスについて学びます。

また模擬的なビジネス・プロセスなどを学ぶことにより主体性・創造力を養い、社会に対し価値創造ができる能力を身につけます。

セミナーetc…

適性検査/ハレ晴れセミナー/
お仕事探検隊/面接マナー講座
/グループワーク・グループディスカッション対策講座/SPI
模擬試験/インターンシップ報告会・事前研修・事後研修/
ボランティア報告会/企業研究セミナー/履歴書相談 etc…

進路活動準備

4年次

進路決定

☆甲南大学のキャリアセンター☆

1 回生、2 回生、3 回生、4 回生の皆が使えます！

キャリアセンターは皆の将来のキャリアプランの確立に向けて、応援をしてくれます！！

☆1 回生のキャリアセンターの使い方☆

2004 年までは就職部という名前でしたが、今はキャリアセンターという名前に変えて、1, 2 回生向けの講座も開設。

入学時からじっくり時間をかけて進路や学生生活に関することをサポートしてくれます。

☆キャリアセンターのサポートプログラム☆

1 回生から 4 回生までさまざまなキャリア教育を実施。

健全な社会常識、広範にわたる基礎教養など総合力のある人材の育成を目指しています。

☆キャリアセンターでしか知られないこと！☆

個人では知られない情報を知ることができる！

キャリアセンターを利用しているのは、学生半分、企業半分！？

学生が来やすいよう工夫されています！！だから…

☆どんなひとでもキャリアセンターは待っています☆

大学生活について、就職以外に勉強のことなど、少しでも悩んでいることや不安に思っていることがあったらキャリアセンターに行くべき！！

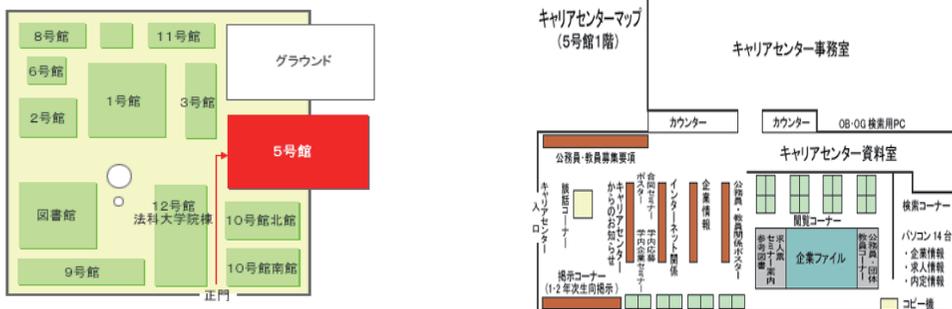
1人で悩まないで、ひとまずキャリアセンターへ！！

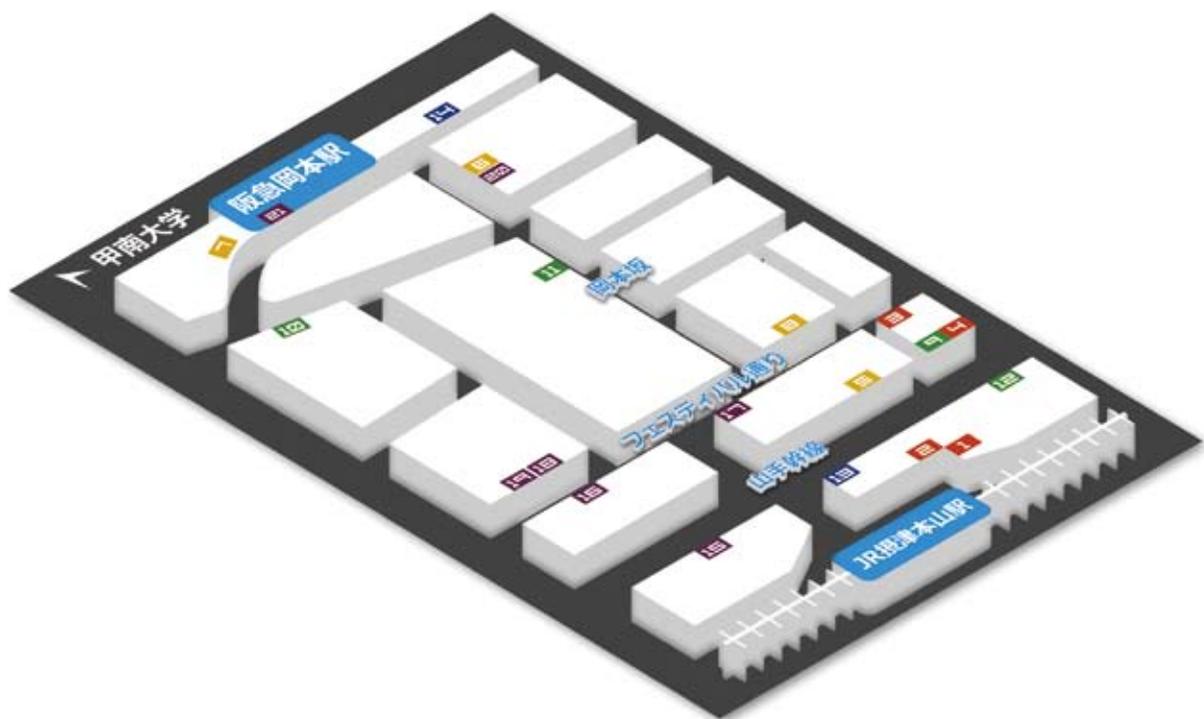
MAP

窓口時間

平日： 午前 9 時～午後 6 時

土曜日： 午前 9 時～午後 1 時





外食系

- 1 マクドナルド 摂津本山店
- 2 ラ・パウザ 岡本店
- 3 ケンタッキーフライドチキン 岡本店
- 4 ミスタードーナツ 岡本店

喫茶店

- 13 スターバックス
- 14 サンマルクカフェ

居酒屋系

- 5 甘太郎 岡本店
- 6 坐・和民 阪急岡本駅前店
- 7 笑笑 & 鳥貴族
- 8 居心伝

その他

- 15 三井住友銀行 岡本支店
- 16 りそな銀行 神戸岡本支店
- 17 神戸岡本郵便局
- 18 みなと銀行 本山支店
- 19 ダイエーグルメシティ 本山店
- 20 三菱東京UFJ銀行 岡本出張所
- 21 コープ岡本

コンビニ

- 9 am.pm 本山北町3丁目店
- 10 Family Mart 東灘岡本店
- 11 Lawson 神戸岡本坂店
- 12 Lawson 本山北店

甲 南 大 学 経 済 学 会 会 則

昭和 35 年 2 月 24 日 制定承認
昭和 41 年 12 月 14 日 改正承認
昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会改正承認
昭和 49 年 5 月 16 日 経済学会総会改正承認
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認
昭和 58 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認
平成 2 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認
平成 3 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認
平成 4 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認
平成 8 年 5 月 29 日 経済学会総会改正承認
平成 9 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 13 年 5 月 30 日 経済学会総会改正承認
平成 15 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 16 年 5 月 26 日 経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認

第 1 条 本会は、甲南大学経済学会と称し、事務所を甲南大学経済学部内におく。

第 2 条 本会は、全員加盟を原則とする。甲南大学経済学部の専任教員・学生（EBA 総合コースの学生を除く）・大学院学生・卒業生のうち入会を希望する者、その他本会評議員会において入会を認めた者をもって組織する。会費については以下のとおり。なお、納入した会費は、理由のいかんを問わず返還しない。ただし、学生会員として会費を納めた者で入学を辞退した者についてはこの限りではない。

教 員	年 会 費	5,000 円
学 部 学 生	会 費（在学期間）	20,000 円
大学院学生	会 費（在学期間）	10,000 円

又、卒業学生会員の権利および義務については、別に細則を定めるものとする。

第 3 条 本会は、経済学の研究ならびに普及をもって目的とする。

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 研究会
2. 学術講演会
3. 甲南経済学論集および経済学学生論集の発行
4. 学会新聞の発行
5. 研究・教育資料の収集・管理
6. インナーゼミナール大会の開催
7. 専任教員研究書刊行助成
8. その他本会の目的を達成するために必要と認める事項

第 5 条 本会の最高議決機関として総会を置く。本会の予算と決算は総会の承認を得なければならない。総会規程は別に定める。

第 6 条 総会は、本会の事業を運営するために評議員を選出する。評議員会は、経済学部長を含む専任教員 8 名、学生 8 名以上 20 名以下により構成され、任期は 1 年とする。評議員会規程は別に定める。

第 7 条 評議員長は経済学部長が兼任する。評議員長は本会を代表し、総会および評議員会を招集する。

第 8 条 評議員会は互選により次の役員を選出する。

1. 総務委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、評議員間の連絡・調整にあたり、評議員会の事務を統括するとともに、本会の事業の記録を作成する。
2. 会計委員（教員 1 名学生 1 名ないし 2 名）は、本会の事業経費を管理する。
3. 管財委員（教員 1 名学生 2 名ないし 3 名）は、研究・教育資料の収集を行う。
4. 編集委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、甲南経済学論集、経済学学生論集、学会新聞等の定期刊行物の編集・発行にあたる。
5. 企画委員（教員 2 名学生 2 名以上）は、研究会、学術講演会、インナーゼミナール大会、その他本会の目的を達成するための事業を企画する。

なお、評議員会は必要に応じて会員の中から本会の活動に協力する実行委員を委嘱することができる。

第 9 条 評議員会は、本会の事業活動を円滑に行うための諮問・連絡機関としてゼミ委員会を招集することができる。

第 10 条 本会の事業とそれにとまなう予算の執行を厳正・公平たらしめるべく、教員 1 名学生 1 名の監査委員を置く。監査委員は総会において選出され、任期は 1 年とする。

第 11 条 本会の経費は、会費・事業収入・寄付金および甲南大学からの助成金をもってこれにあてる。

第 12 条 本会則は、総会規程第 6 条に基づいて改正することができる。

総 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
平成 6 年 5 月 25 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 総会は、経済学会会員全員によって構成され、その決議はすべてに優先する。
- 第 2 条 原則として毎年 5 月に定期総会がもたれなければならない。
- 第 3 条 評議員長は、次の場合 2 週間以内に臨時総会を招集しなければならない。
1. 評議員会が必要と認めたとき
 2. 経済学部教員 2/3 以上の要求があったとき
 3. 学生会員 50 名以上の要求があったとき
 4. 卒業生会員 50 名以上の要求があったとき
- 第 4 条 総会は、卒業生会員を除く全会員の 1/5 以上の出席により成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第 5 条 総会の決議は、出席会員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。
- 第 6 条 経済学会会則の改正は、出席会員の 2/3 以上の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

評 議 員 会 規 程

昭和 44 年 10 月 16 日 経済学会集会制定承認
昭和 52 年 5 月 18 日 経済学会総会改正承認
平成 20 年 5 月 28 日 経済学会総会改正承認
平成 21 年 5 月 27 日 経済学会総会改正承認
平成 22 年 5 月 19 日 経済学会総会改正承認

- 第 1 条 評議員会は、経済学会会則に定められた事業の運営を行い、その事業を達成させるために評議員は評議員会に出席するよう努めなければならない。
- 第 2 条 評議員会は、次の事項について総会の承認を得なければならない。
1. 予算および決算
 2. 活動報告
 3. その他評議員会が必要と認めた事項

- 第3条 評議員長は、原則として毎月1回定期評議員会を招集しなければならない。
- 第4条 評議員長は、次の場合10日以内に臨時評議員会を招集しなければならない。
1. 評議員長が必要と認めたとき
 2. 評議員3名以上が必要と認めたとき
 3. 学生会員30名以上の要求があったとき
 4. 卒業生会員30名以上の要求があったとき
- 第5条 評議員会は評議員の過半数をもって成立する。ただし、委任状は出席定数に算入することができる。
- 第6条 評議員の決議は、出席評議員の過半数の同意を必要とする。ただし、決議にあたっては委任状は算入されない。

卒業生会員細則

〔昭和52年5月18日 経済学会総会制定承認
平成20年5月28日 経済学会総会改正承認〕

- 第1条 甲南大学経済学部卒業生のうち、経済学会への入会を希望する者（以下「卒業生会員」とよぶ）は、氏名、卒業年度、現住所を経済学会評議員会に登録し、「卒業生会員証」の交付を受けるものとする。登録は卒業2ヵ月前からできるものとする。
- 第2条 経済学会への入会を引き続き希望する者は、毎年1月から3月末までの間に、登録の更新を行わなければならない。なお、卒業生会員は、現住所の変更をすみやかに評議員会に届け出なければならない。
- 第3条 卒業生会員は、登録またはその更新の際、会費年4,000円を納入しなければならない。ただし、2年以上の登録と会費納入を一括して行うことはできる。入会金納入の義務はない。
- 第4条 卒業生会員は、経済学会すべての事業に参加し、そのサービスを受けることができる。ただし、卒業生会員は、評議員に就任することはできず、また「総会規程」第4条にもとづいて総会での投票権をもたない。
- 第5条 本細則は、総会の決議によって改正することができる。